

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎社会福祉一般の経費

社会福祉運営事業

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 部内各課

意図 部内各課の事務事業の執行を支援するため。

効果 施策推進のための後方支援の体制が確保される。

【事業の内容】

(1) 社会福祉運営事業

- ・ 社会福祉事業全般の運営に係る経費を執行した。
- ・ 社会福祉事業全般に係る福祉総合システムの機器借料や保守に係る経費を執行した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,883	27,883	27,823		60
主な支出内訳				
・ 社会福祉運営事業				
11節	福祉総合システム等消耗品費			884
13節	福祉総合システムソフトウェア保守委託料			4,309
	草刈業務委託料			39
	緊急援護貸付事業委託料			430
14節	福祉総合システム機器借料			22,161
主な特定財源				
	・ 国県支出金			24

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎社会福祉一般の経費

職員給与費

【

職員課

】

【対象となる職員】

こどもみらい部発達支援室(発達相談担当)

健康福祉部のうち福祉総務課・臨時福祉給付金担当・生活福祉課(保護担当を除く)・

高齢者いきいき課(介護保険担当を除く)・障害者福祉課・保険年金課(年金担当)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		344,865
・ 2節 給料	一般職	44
	一般職職員	42人
	再任用(短時間)	2人
・ 3節 職員手当等		133,486
	扶養手当	4,398
	地域手当	20,361
	通勤手当	4,180
	超過勤務手当	28,864
	休日給	448
	管理職手当	4,919
	特殊勤務手当	615
	期末勤勉手当	61,105
	住居手当	6,976
	児童手当	1,620
・ 4節 共済費		51,588
	市町村職員共済組合負担金	51,440
	雇用保険料	148

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎社会福祉一般の経費

社会福祉法人指導監督事業

福祉総務課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 社会福祉法人

意図 社会福祉法人の適正な運営を図るため。

効果 社会福祉の増進に寄与する。

【事業の内容】

(1) 社会福祉法人指導監督事業

- ・社会福祉法人の設立、定款変更等の認可事務を行った。
- ・社会福祉法人の指導監査等を実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,008	2,008	788		1,220
主な支出内訳				
・社会福祉法人指導監督事業				
11節 書籍等消耗品費				247
13節 社会福祉法人監査支援業務委託料				541

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎地域福祉の経費

民生委員児童委員活動推進事業

生活福祉課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 民生委員等

意図 市の地域福祉の一翼を担う民生委員児童委員の活動を支援するため。

効果 地域福祉の増進が図られる。

【事業の内容】

(1) 民生委員児童委員活動推進事業

- ・ 民生委員法及び児童福祉法に基づき委嘱された民生委員児童委員の活動を支援した。
- ・ 地域の福祉相談に応じ、行政機関と協力して地域のための活動をする民生委員児童委員の活動支援として協議会に補助金を交付した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38,976	38,976	37,793		1,183
主な支出内訳				
・ 民生委員児童委員活動推進事業				
1節 民生総務嘱託員報酬 20人				3,672
民生嘱託員報酬 204人				29,963
民生委員推薦会報酬 5人				104
事務補助嘱託員報酬 2人				1,199
9節 事務補助嘱託員等費用弁償				38
19節 民生委員・児童委員協議会補助金				2,817
主な特定財源				
・ 国県支出金				14,213

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎地域福祉の経費

社会福祉協議会支援事業

福祉総務課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 鎌倉市社会福祉協議会

意図 地域福祉活動推進の要として、中心的役割を担う社会福祉協議会への助成を行うため。

効果 事業補助を行うことにより社会福祉協議会の財政基盤を安定させる。

【事業の内容】

(1) 社会福祉協議会支援事業

- ・社会福祉法の規定により地域福祉の推進を図る団体として組織されている社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会に補助金を交付した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
48,795	48,795	48,795		0

主な支出内訳

- ・社会福祉協議会支援事業

19節 鎌倉市社会福祉協議会補助金

48,795

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎地域福祉の経費

社会を明るくする運動事業

生活福祉課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 鎌倉地区保護司会及び市民

意図 「社会を明るくする運動」を通じて、犯罪や非行のない明るい社会を築くため。

効果 犯罪や非行を犯した人達の更生援助と少年非行の防止活動を行い、明るい市民生活の実現を目指す。

【事業の内容】

(1) 社会を明るくする運動事業

- ・ポスターコンテストや講演会などを保護司会とともに行った。
- ・更生保護の仕事に従事している保護司会に対し、補助金を交付した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
195	195	194		1
主な支出内訳				
・社会を明るくする運動事業				
11節 ポスターコンテスト関連消耗品費				4
19節 保護司会補助金				190

◎援護の経費

戦傷病者戦没者遺族等援護事業

生活福祉課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 戦没者の遺族と市民

意図 戦没者の追悼と、平和を祈念するため。

効果 対象者の生活を援護し、保障する。

【事業の内容】

(1) 戦傷病者戦没者遺族等援護事業

- ・戦没者の追悼式典を遺族等と行った。
- ・鎌倉市遺族会へ補助金を交付した。
- ・戦没者等の遺族への給付金等請求受付事務等を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
694	694	686		8
主な支出内訳				
・戦傷病者戦没者遺族等援護事業				
8節 戦没者追悼式参列者記念品等				185
11節 消耗品費				34
印刷製本費				9
12節 筆耕翻訳料				2
13節 戦没者追悼式祭壇等設営業務委託料				58
戦没者追悼式献花及び祭壇盛花設置業務委託料				231
19節 鎌倉市遺族会補助金				167
主な特定財源				
・国県支出金				107

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎援護の経費

原爆被爆者援護事業

【

生活福祉課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 鎌倉市被爆者の会及び原子爆弾被爆者

意図 原子爆弾被爆者に対し、援護を行うため。

効果 原子爆弾被爆者の生活の安定及び福祉の増進を図る。

【事業の内容】

(1) 原爆被爆者援護事業

- ・鎌倉市被爆者の会へ補助金を交付した。
- ・本市の援護資格者として認定を受けた市民に対して、援護手当を支給した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,847	3,847	3,669		178

主な支出内訳

・原爆被爆者援護事業

19節 鎌倉市被爆者の会補助金

79

20節 被爆者援護手当 153人

3,590

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎援護の経費

行旅病人死亡人援護事業

生活福祉課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 行旅病人、行旅死亡人等及び同伴者

意図 行旅病人等の救護等のため。

効果 行旅病人等の救護等を図る。

【事業の内容】

(1) 行旅病人死亡人等援護事業

- ・ 行旅病人の援護については、実績がなかった。
- ・ 行旅死亡人の火葬、官報公告、遺骨の保管等を行った。
- ・ 墓地、埋葬等に関する法律に基づく、引き取り手のない遺体の火葬、遺骨の保管等については、実績がなかった。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,355	1,355	939		416
主な支出内訳				
・ 行旅病人死亡人援護事業				
8節	行旅死亡人遺骨保管謝礼			90
12節	行旅死亡人官報公告掲載料			45
13節	行旅死亡人移送及び火葬等業務委託料			804
	墓地埋葬法による遺体移送及び火葬等業務委託料			0
主な特定財源				
	・ 国県支出金			212

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎援護の経費

中国残留邦人等支援事業

生活福祉課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 永住帰国した中国残留邦人等

意図 中国残留邦人等の生活の支援を行うため。

効果 中国残留邦人等の老後の生活の安定、地域での生き生きとした暮らしを実現する。

【事業の内容】

(1) 中国残留邦人等支援事業

- ・中国残留邦人等で、世帯の収入が一定の基準に満たない方などがいなかったため、生活支援給付金を支給しなかった。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	10	0		10

主な支出内訳

- ・中国残留邦人等支援事業

20節 中国残留邦人等支援費

0

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎援護の経費

住宅支援給付事業

【生活福祉課】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 申請時に離職後2年以内かつ65歳未満の者で、就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者又は喪失するおそれのある者

意図 住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行うため。

効果 対象者が住宅の確保等の支援を受けながら、再就職の実現に取り組むことができる。

【事業の内容】

(1) 住宅支援給付事業

- ・対象者に住宅手当を支給した。
- ・住宅確保・就労支援員による就労確保のための支援などを行うことにより、常用就職に向けた援助を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
40,292	11,435	8,527		2,908
主な支出内訳				
・ 住宅支援給付事業				
1節	住宅確保・就労支援員報酬	2人		3,110
9節	住宅確保・就労支援員費用弁償			193
11節	消耗品費			24
20節	住宅手当扶助費	単身世帯 35世帯 複数世帯 11世帯		5,200
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				8,527

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎保健福祉政策の経費

啓発事業

【 福祉総務課・高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

計画の推進
地域福祉の推進

【事業の目的】

対象 市民等

意図 健やかで心豊かに暮らせるまちづくりに向け、新たなコミュニティーや仕組みづくりを進めるため。

効果 地域福祉の推進が図られる。

【事業の内容】

(1) 啓発事業

- ・福祉有償運送事業に関する事務を行った。
- ・市社会福祉協議会との協働事業として、地域福祉支援室を運営した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

地域福祉の推進(7-3-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,285	4,285	4,281		4
主な支出内訳				
・啓発事業				
11節 横須賀・三浦地区福祉有償運送市町共同運営協議会等消耗品費				6
19節 地域福祉支援室事業負担金				4,275

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎国民健康保険等の経費

国民健康保険事業特別会計繰出金

【 保険年金課 】

【事業の内容】

(1) 国民健康保険事業特別会計繰出金

- ・国民健康保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,755,488	1,727,574	1,727,573		1

主な支出内訳

- ・国民健康保険事業特別会計繰出金

28節 繰出金

1,727,573

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎国民健康保険等の経費

国民健康保険高額療養資金貸付事業

【 保険年金課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 鎌倉市国民健康保険の被保険者の属する世帯

意図 高額な療養費の支払いが困難な者に対し、高額療養費の支給見込み額を限度として貸付けを行うため。

効果 被保険者が高額医療の急な支払いに対応することができる。

【事業の内容】

(1) 国民健康保険高額療養資金貸付事業

- ・高額な療養費の支払いが困難な者に対し、高額療養費の支給見込み額を限度として貸付けを行うものであるが、申請者がいなかったため、執行しなかった。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100	100	0		100

主な支出内訳

- ・国民健康保険高額療養資金貸付事業

21節 国民健康保険高額療養資金貸付金

0

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎国民健康保険等の経費

国保組合支援事業

【 保険年金課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市内に居住する国民健康保険組合の組合員とその家族

意図 国民健康保険組合が行う国民健康保険事業に要する費用に対する補助金であり、保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で交付するため。

効果 組合員の安定した医療保障が図られる。

【事業の内容】

(1) 国保組合支援事業

- ・ 保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で、国民健康保険組合員とその家族1人当たりに70円を補助金として交付した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
79	79	78		1
主な支出内訳				
・ 国保組合支援事業				
19節 県建設連合国保組合補助金				48
県建設業国保組合補助金				30

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 5社会福祉総務費

◎介護保険等の経費

介護保険事業特別会計繰出金

【

高齢者いきいき課

】

【事業の内容】

(1) 介護保険事業特別会計繰出金

- ・介護保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,043,000	2,030,700	2,030,700		0

主な支出内訳

- ・介護保険事業特別会計繰出金
28節 繰出金

2,030,700

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 10社会福祉施設費

◎福祉センターの経費

福祉センター管理運営事業

【 福祉総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鎌倉市福祉センターの利用者の利便性向上と、施設環境の保持を図るため。

効果 利用者の利便性向上のため、適切な施設の管理を行う。

【事業の内容】

(1) 福祉センター管理運営事業

- ・福祉センターの効率的な管理運営を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,493	42,493	39,773		2,720
主な支出内訳				
・福祉センター管理運営事業				
11節 維持管理用消耗品費				214
光熱水費				12,586
福祉センター自動制御機器取替修繕				3,696
ボイラー部品取替等修繕				2,231
12節 電信料				102
消防設備・非常用警報(放送)設備保守点検手数料				200
自家用電気工作物保守点検手数料				185
熱源機器保守点検手数料				908
昇降機保守点検手数料				668
受水槽法定点検等手数料				477
13節 総合管理業務委託料				17,772
警備業務委託料				277
自動ドア保守点検委託料				187
電話設備保守点検委託料				139
樹木伐採業務委託料				89
受変電設備清掃業務委託料				42

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 15障害者福祉費

◎障害者福祉の経費

障害者福祉運営事業

【 障害者福祉課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 障害者等

意図 障害者等に関する施策をより明確にし、よりきめ細かく推進するための障害者福祉計画の着実な推進及び障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の適正かつ円滑な実施を行うため。

効果 障害者等の生活の安定と支援の充実を図る。

【事業の内容】

(1) 障害者福祉運営事業

- ・ 障害者福祉計画等の進行管理を行った。
- ・ 障害者総合支援法に基づく事業の執行管理等を行った。
- ・ 障害者団体等への支援を行った。
- ・ 障害者等へのサービス利用調整等必要な支援や権利擁護のための援助など相談支援事業を行った。
- ・ 失語症者等成人言語障害者への支援を行った。
- ・ 在宅の障害者の日中活動の場を確保し、障害の特性に応じた作業の場を提供し、地域社会との交流を促進し障害者の自立を支援する地域活動支援センター事業の実施を委託した。

(2) 障害者生活支援事業

- ・ 施設等通所交通費助成費、特別障害者手当等、福祉手当等を対象者に給付し、障害者の生活の安定及び福祉の向上を図った。

(3) 外国籍等障害者福祉給付金支給事業

- ・ 公的年金給付の要件を制度上満たせない在日外国人の障害者に給付金を支給し、福祉の向上を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

地域活動支援センター事業等への支援(4-1-2-③)

障害者福祉計画の改定と推進(4-1-2-⑦)

障害者の相談支援体制の充実(4-1-2-⑧)

失語症等成人言語障害者への支援(4-1-2-26)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
396,149	401,029	382,553		18,476
主な支出内訳				
・ 障害者福祉運営事業				
1節	総合相談窓口非常勤嘱託員報酬 6人			6,169
	障害者介護給付費等審査会委員報酬 15人			3,252
	精神障害相談支援等非常勤嘱託員報酬 1人			1,830
	障害者福祉計画推進委員会委員報酬 6人			114
7節	給付費等事務補助臨時的任用職員賃金			1,230
8節	自立支援協議会報償費			432
	障害者福祉計画推進委員会報償費			0
	障害者施設訪問歯科検診報償費			903

	障害者福祉相談員報償費	126
9節	総合相談窓口非常勤嘱託員等費用弁償	444
11節	消耗品費	515
12節	電信料	51
	自立支援給付医師意見書作成手数料	935
	給付費等支払システム運営手数料	3,730
	成年後見市長申立手数料	0
	手話通訳者等保険料	20
13節	障害者地域活動支援センター運営事業委託料 11ヶ所	185,660
	障害者自立支援システム改修業務委託料	4,988
	OA機器設定業務等委託料	277
	給付費等支払システム機器保守等委託料	149
	障害者相談支援事業運営委託料	10,900
	障害者福祉計画点字版等作成委託料	300
	成年後見制度利用支援業務委託料	525
	ケアマネジメント業務等委託料	0
18節	自立支援給付システムパソコン等備品購入費	714
19節	失語症成人言語障害者支援事業負担金	404
	育成医療共同審査会業務負担金	55
	成年後見制度後見人報酬支援補助金	0
	地域生活サポートセンター事業補助金(余暇活動支援事業)	1,700
	地域活動支援センター事業補助金(フリースペース事業)	1,056
	鎌倉市肢体不自由児者父母の会補助金	147
	鎌倉市身体障害者福祉協会補助金	147
	青い麦の会事業運営費補助金	128
	鎌倉市手をつなぐ育成会補助金	231
	鎌倉市腎友会補助金	40
	神奈川県障害者スポーツ振興協議会運営費補助金	30
・ 障害者生活支援事業		
20節	扶養共済掛金助成費	1,648
	施設等通所者交通費助成費	36,701
	特別障害者手当等	36,006
	福祉手当	80,684
・ 外国籍等障害者福祉給付金支給事業		
20節	福祉給付金	312
主な特定財源		
・ 国県支出金		72,590

扶養共済掛金助成費

全額助成した者	延 50人	(10人)	413千円
半額助成した者	延 129人	(24人)	714千円
1/4助成した者	延 176人	(26人)	521千円
計	355人		1,648千円

※H25年7月から、全額は半額に、半額は1/4に助成額が変更となった。

施設等通所者交通費助成費

地域活動支援センター	延 323人	(33人)	2,516千円
就労支援	延 2,613人	(261人)	19,627千円
自立訓練	延 140人	(13人)	1,060千円
生活支援	延 1,363人	(119人)	13,251千円
指定医療機関	延 20人	(2人)	247千円
計	延 4,459人	(428人)	36,701千円

福祉手当

国の制度	月額	2～9月分	14,280円	障害児福祉手当及び経過措置分福祉手当
		10～1月分	14,180円	
		2～9月分	26,260円	特別障害者手当
		10～1月分	26,080円	
	延人員	1,649人	(173人)	36,006千円
国庫				27,063千円
市の制度	月額	2,000円		
	延人員	40,224人	(6,797人)	80,684千円
計				116,690千円

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 15障害者福祉費

◎障害者福祉の経費

障害者施設福祉事業

【 障害者福祉課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 障害者等

意図 障害者等の身体機能の回復及び職能訓練、更生に必要な日常生活訓練及び職業の提供等を行い障害者の自立更生を支援するため。

効果 障害者等の自立更生・社会参加の促進を図る。

【事業の内容】

(1) 障害者施設福祉事業

- ・施設入所・通所している障害者等への施設訓練費等の支給を行った。
- ・進行性筋萎縮症者に対する身体機能の維持を図るための治療、訓練に係る費用の支給を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
266,881	270,271	261,178		9,093

主な支出内訳

・障害者施設福祉事業

12節	療養介護医療費審査手数料	6
20節	療養介護給付費	29,755
	施設入所支援等	197,777
	自立訓練給付費	24,577
	療養介護医療費等扶助費	9,063

主な特定財源

・国県支出金	176,170
--------	---------

自立支援給付費

障害 福祉 サービ ス給付 費等	療養介護	134件	29,755,550 円
	自立訓練	270件	24,577,262 円
	施設入所支援	1,386件	167,124,087 円
	施設入所補足給付		30,652,727 円
	合計	1,790件	252,109,626 円
国庫			117,778 千円
県費			58,392 千円

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 15障害者福祉費

◎障害者福祉の経費

障害者在宅福祉事業

【 障害者福祉課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 障害者等

意図 在宅の障害者等に福祉サービスを提供し、在宅生活の向上と日常生活の利便性を図るため。

効果 障害者等が地域の中で自立した生活を送る。

【事業の内容】

(1) 障害者在宅福祉事業

- ・障害者がホームヘルプサービス等の居宅サービスを利用した場合に居宅介護給付等の支給を行った。
- ・身体機能を補い日常生活を容易にするために障害者等の補装具・日常生活用具の給付を行った。
- ・障害の内容に合わせた住宅設備改修の際に重度障害者住宅設備改造費の助成を行った。
- ・デイサービスでの入浴が不可能な身体障害者に訪問入浴サービスを実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

障害者グループホーム等への支援(4-1-2-②)

障害福祉サービス利用者負担の軽減(4-1-2-⑮)

在宅重度身体障害者生活介護支援(4-1-2-⑱)

広域連携による重度障害者短期入所事業所の整備と支援(4-1-2-27)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,618,471	1,730,164	1,624,984		105,180
主な支出内訳				
・ 障害者在宅福祉事業				
8節	特別障害者等認定審査嘱託医報償費			318
12節	更生医療審査等手数料			39
13節	身体障害者訪問入浴サービス事業委託料			3,296
	精神障害者ホームヘルプサービス事業等委託料			0
	虐待防止緊急一時保護事業等委託料			0
19節	短期入所拠点事業所配置事業負担金			872
	重度障害者住宅設備改造費補助金			4,379
	在宅重度身体障害者生活介護支援事業補助金			8,797
	在宅精神障害者社会復帰対策推進事業費補助金			0
	地域生活サポート事業補助金			5,279
20節	日常生活用具給付費			31,957
	補装具給付費			43,272
	更生医療給付費			89,175
	育成医療給付費			449
	短期入所費			72,284
	居宅介護支援給付費			105,329
	生活介護給付費			812,322

グループホーム等入居費	166,105
移動介護給付費	68,310
障害福祉サービス利用助成費	0
自立支援給付費等サービス利用計画作成費	9,346
児童発達支援給付費	79,071
放課後デイサービス等給付費	70,770
同行援護給付費等扶助費	53,614

主な特定財源

・ 国県支出金	1,226,610
---------	-----------

重度障害者住宅設備改造費補助金

助成状況(改造内容別件数)

住宅設備改良(改良箇所重複あり)	9 件
浴室 2ヵ所	玄関 0 ヵ所
便所 2ヵ所	廊下 1 ヵ所
台所 0ヵ所	その他 5 ヵ所
県費	2,189千円

日常生活用具給付費

品目別給付状況

電気式たん吸引器	19件
拡大読書器	6件
介護用ベッド	0件
入浴補助具	3件
聴覚障害者用通信装置	5件
ストマ用装具	2,543件
その他	454件
合計	3,030件

身体障害児者補装具交付事業

補装具交付(修理)及び自己負担額扶助状況

区分 名称	交付			修理		
	公費負担		自己負担額扶助 金額(千円)	公費負担		自己負担額扶助 金額(千円)
	件数	金額(千円)		件数	金額(千円)	
義肢	11	5,839	240	9	398	319
装具	106	9,643	716	49	989	50
補聴器	50	2,587	231	26	305	42
車いす	46	10,912	618	44	4,346	59
その他	53	4,547	1,293	7	130	8
合計	266	33,528	3,098	135	6,168	478
				国庫	17,115千円	
				県費	6,650千円	

更生医療給付費

給付利用者の状況

単位(人)

じん臓機能障害	31 人
肢体不自由	3 人
その他	17 人
計	51 人 延 704人

自立支援給付支給事業

単位(件)

単位(円)

障害者福祉サービス給付費等	地域生活支援事業	日中一時支援	27	496,860
		経過的デイサービス	0	0
		移動支援	2,510	68,309,670
		地域活動支援センター	0	0
	居宅介護		1,679	105,329,414
	重度訪問介護		5	1,424,183
	行動援護		277	11,838,374
	同行援護		378	18,825,579
	生活介護		4,134	812,322,250
	短期入所		1,045	72,284,407
	県単独短期入所加算		556	9,801,600
	共同生活介護		1,075	152,803,160
	共同生活援助		175	13,301,423
	計画相談支援		614	9,346,218
障害児給付費等	地域移行支援		12	354,750
	地域定着支援		1	3,204
	障害児相談支援		12	183,120
	児童発達支援		513	79,071,479
	放課後等デイサービス		1,779	70,214,155
		保育所等訪問支援サービス	34	555,698
合計			14,826	1,426,465,544
			国庫	642,305千円
			県費	348,637千円

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 15障害者福祉費

◎障害者福祉の経費

障害者社会参加促進事業

【 障害者福祉課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 障害者等

意図 在宅の障害者等の社会参加及び外出を支援するため。

効果 障害者等の社会参加の促進を図る。

【事業の内容】

(1) 障害者社会参加促進事業

- ・聴覚障害者等の依頼により、手話通訳者等を派遣し、聴覚障害者等の情報保障を図った。
- ・手話通訳者を週3回、半日、障害者福祉課窓口配置した。
- ・手話講習会入門、基礎、中級、上級講座等を開催した。
- ・障害者ふれあいフェスティバルを開催した。
- ・障害者が自ら運転する自動車を改造する場合に行う自動車改造費の助成は、対象者がいなかった。
- ・障害の程度が1級から4級までの下肢・体幹・内部障害、あるいは1級の上肢の障害を有する方に行う自動車運転訓練費の助成は、対象者がいなかった。
- ・在宅の重度障害者に福祉タクシー利用券・福祉自動車燃料費助成券等を交付し利用料等の助成を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

福祉タクシー券・ガソリン券等の交付(4-1-2-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
46,821	47,224	41,359		5,865
主な支出内訳				
・ 障害者社会参加促進事業				
1節	手話通訳嘱託員報酬 3人			776
8節	手話通訳者等派遣報償費			2,174
	手話通訳者設置報償費			31
9節	手話通訳嘱託員費用弁償			58
11節	消耗品費			782
	印刷製本費			207
12節	福祉タクシー券等事務手数料			991
13節	手話講習会開催等委託料			1,324
18節	OAボード等備品購入費(寄附金活用)			1,143
19節	障害者ふれあいフェスティバル開催負担金			323
20節	身体障害者自動車改造費助成費			0
	身体障害者自動車運転訓練費助成費			0
	福祉タクシー利用料金等助成費			33,550
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				2,236

福祉タクシー利用料金等助成事業利用状況

タクシー利用券	延 40,026 枚	1,429 人	20,135 千円
自動車燃料費助成券	延 8,805 枚	979 人	13,207 千円
福祉有償運送助成券	延 692 枚	33 人	208 千円
合計			33,550 千円

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 15障害者福祉費

◎障害者福祉の経費

障害者就労支援事業

【

障害者福祉課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 障害者等

意図 一般就労が困難な障害者等に作業・生活訓練を行い、地域社会の一員として生活できるよう支援するため。

効果 障害者等の雇用の促進と就労の場の確保

【事業の内容】

(1) 障害者就労支援事業

- ・在宅の障害者を雇用する事業主に雇用奨励金を支給した。
- ・雇用の促進と就労の安定化を図るため、就労後の定着支援事業を行った。
- ・就労支援のための訓練等給付費を支給し、家賃助成を行った。
- ・障害者の就労をサポートする就労支援員の養成及び派遣事業を市民活動団体と協働して行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

地域活動支援センター事業等への支援(4-1-2-③)

障害者の就労支援体制の充実(4-1-5-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
372,732	385,592	354,088		31,504
主な支出内訳				
・ 障害者就労支援事業				
8節 障害者雇用奨励金				11,655
雇用促進対策事業報償費				589
13節 就労後アフターケア事業委託料				2,500
19節 障害者就労支援員(ジョブサポーター)派遣事業負担金				492
障害者訓練等給付事業所家賃助成補助金				10,800
20節 訓練等給付費				328,052
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				246,725

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 15障害者福祉費

◎発達支援の経費

発達支援事業

発達支援室

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童等

意図 ライフサイクルにそって、その時々に必要な相談及びサービスを利用できるようにするため。

効果 安心して生活できるよう、一体的、総合的にサービスの提供体制を調整・整備する。

【事業の内容】

(1) 発達支援事業

- ・発達障害を含む特別な支援を必要とする児童等の相談及び早期発見、早期支援について保健、福祉、教育等と連携を図りながら実施した。
- ・障害児放課後・余暇支援事業を放課後等デイサービスを行う団体に委託した。
- ・障害児放課後・余暇支援事業及び放課後等デイサービスを行う「障害児活動支援センター」の運営を指定管理者に委託した。

(2) 特別支援保育助成事業

- ・特別な支援を必要とする児童を受け入れている幼稚園に対して補助金を交付した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

障害児放課後・余暇支援事業の推進(4-1-2-⑥)

発達障害児者への支援(4-1-2-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
40,182	39,030	37,105		1,925
主な支出内訳				
・発達支援事業				
1節 発達支援嘱託員報酬				
理学療法士 2人				4,876
言語聴覚士 5人				9,506
心理士 4人				8,232
保育士 1人				1,058
作業療法士 3人				2,303
嘱託医報酬				
小児神経科医師 1人				791
整形外科医師 1人				791
リハビリテーション医師 1人				1,582
発達支援委員会委員報酬 6人				238
8節 講演会等講師謝礼				
発達支援システム推進協議会委員謝礼				107
9節 発達支援委員会委員費用弁償				
保育士等費用弁償				22
11節 消耗品費				
燃料費				69
車両修繕料				14
医薬材料費				8

12節 電信料	37
アップライトピアノ調律等手数料	14
普通傷害保険料	320
13節 障害児放課後・余暇支援事業委託料	0
14節 オーディオメータ等賃借料	397
・ 特別支援保育助成事業	
19節 特別支援保育運営費補助金	6,408

主な特定財源

・ 国県支出金	3,013
---------	-------

発達支援事業

事業名	実施状況	
発達支援事業 (新規相談のみ)	発達相談	111人
	言語聴覚相談	102人
	リハビリ相談	79人
発達支援指導	発達指導	61人(延1,076人)
	心理指導	6人(延66人)
	言語聴覚指導	119人(延1,218人)
	リハビリ指導	83人(延1,039人)
巡回相談事業 (幼稚園・保育園等)	発達相談	88回(延206人)
	言語聴覚相談	43回(延101人)
	リハビリ相談	29回(延74人)
母子グループ指導		47人(延232人)
障害児相談支援事業	障害児支援利用援助	10人
	継続障害児支援利用援助	3人(延10人)

障害児放課後・余暇支援事業(放課後等デイサービスを含む)

事業所名	実施状況	
障害児活動支援センター	開所日数	307日
	登録者数	6人
	延利用者数	134人
障害児活動支援センター (放課後等デイサービス)	開所日数	307日
	契約者数	93人
	延利用児童数	2,970人
のんびりスペース※大船	開所日数	352日
	登録者数	0人
	延利用者数	0人

特別支援保育助成事業

事業名	対象園	人数
特別支援保育運営費補助金交付事業	11 園	35人

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 15障害者福祉費

◎障害者医療の経費

障害者医療助成事業

【 保険年金課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳の1～2級を持つ障害者等

意図 障害者の医療費を助成することにより、障害者の保健の向上に寄与し、福祉の増進を図るため。

効果 常時医療を必要とすることの多い障害者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【事業の内容】

(1) 障害者医療助成事業

- ・療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳1～2級を持つ障害者等(一部所得制限あり・65歳以上新規障害除外)に、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分を全額助成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
772,358	772,358	725,834		46,524
主な支出内訳				
・ 障害者医療助成事業				
7節 臨時的任用職員賃金				311
11節 医療助成事務用消耗品費				15
受診証印刷製本費				18
診療報酬明細書印刷製本費				0
12節 審査支払手数料				8,698
13節 医療費助成システム改修委託料				2,145
20節 医療扶助費				714,647
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				135,221
助成件数				
一般保険分	延 81,084件	月平均対象者	2,528人	
後期高齢者医療	延 67,053件	月平均対象者	1,776人	

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 20障害者施設費

◎障害者自立支援施設の経費

はまなみ運営事業

【 障害者福祉課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 知的障害者

意図 知的障害者の日常生活上の支援及び生活能力向上のために必要な支援、並びに就労に必要な支援及び訓練に関する業務を支援するため。

効果 知的障害者の社会性の向上を図る。

【事業の内容】

(1) はまなみ運営事業

- ・ 鎌倉はまなみの効率かつ効果的運営を図るため、施設の維持管理及び運営を指定管理者に委託した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
35,424	35,424	30,235		5,189
主な支出内訳				
・ はまなみ運営事業				
11節 設備維持修繕料				0
13節 鎌倉はまなみ指定管理料				30,201
19節 下水道使用料改定分負担金				34

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 20障害者施設費

◎障害者施設の経費

障害者施設管理運営事業

【 発達支援室 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 障害児等

意図 障害児等に余暇活動の場を確保することにより、その家族の介護に係る身体的及び精神的な負担を軽減し、障害児等及びその家族の福祉の増進を図るため。

効果 障害児放課後・余暇支援施設の複数整備により、障害児等が安心して活動できる場が拡大するとともに、利用希望者の増加に対応する。

【事業の内容】

(1) 障害者施設管理運営事業

・ 障害児放課後・余暇支援施設の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
745	745	432		313

主な支出内訳

・ 障害者施設管理運営事業

11節 障害児放課後・余暇支援施設光熱水費

432

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎高齢者福祉の経費

高齢者福祉運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 高齢者等

意図 地域における高齢者の保健・福祉ニーズを分析し、必要なサービス量を定め、豊かな高齢者福祉の基盤整備を図るため。

効果 地域全体で高齢者の自立生活を支え合い、介護が必要になっても住み慣れたまちで暮らし続けられる環境を実現する。

【事業の内容】

(1) 高齢者福祉運営事業

- ・ 高齢者保健福祉計画の進行管理を行った。
- ・ 高齢者保健福祉計画策定の基礎資料として、市民アンケートを実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,138	1,499	1,406		93

主な支出内訳

・ 高齢者福祉運営事業

1節	高齢者保健福祉計画推進委員会委員報酬 13人	356
8節	高齢者保健福祉計画推進委員会報償費	0
13節	高齢者保健福祉計画基礎調査委託料	1,050

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎高齢者福祉の経費

高齢者施設福祉事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 施設入所等を要する高齢者

意図 高齢者に対し、施設入所等に係る環境づくりを支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への施設福祉サービスの充実を図る。

【事業の内容】

(1) 高齢者施設福祉事業

- ・養護老人ホーム等の入所判定を行った。
- ・特別養護老人ホームの土地の借上げを行った。
- ・養護老人ホーム等への施設入所措置を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
72,044	73,031	72,344		687

主な予算内訳

・ 高齢者施設福祉事業

1節	高齢者措置判定委員会委員報酬 5人	52
14節	特別養護老人ホーム(プライエムきしろ)土地賃借料	2,131
20節	施設入所者措置費 37人	70,161

措置状況

施設名	延人数(人)	実人数(人)	措置費(千円)
藤沢養護老人ホーム	85	8	12,728
敬愛の園	19	2	3,854
富岡ホーム	36	3	7,982
えびな南養護老人ホーム	37	5	7,419
ひとみ園	12	1	1,443
相模原養護老人ホーム	84	7	15,760
美山ホーム	70	6	11,494
平塚養護老人ホーム	12	1	1,994
横須賀養護老人ホーム	12	1	3,465
養護老人ホーム共楽荘	12	1	2,070
養護老人ホーム湘風園	12	1	1,878
やむを得ない事由による措置	2	1	74
計	393	37	70,161

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎高齢者福祉の経費

高齢者在宅福祉事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 65歳以上の高齢者

意図 高齢者に対し、食、健康等生活面における自立を支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への在宅福祉サービスの充実を図る。

【事業の内容】

(1) 高齢者在宅福祉事業

- ・ひとり暮らし等の高齢者世帯に緊急通報装置の貸し出しを行った。
- ・低所得でかつ調理が困難等の高齢者に夕食を届けるサービスを行った。
- ・寝たきり等の高齢者に訪問による理美容サービスを行った。
- ・成年後見制度に関する相談業務、普及・啓発活動を行った。
- ・低所得の高齢者に対する成年後見制度利用に係る費用の一部助成は、対象者がいなかったため、行わなかった。
- ・成年後見センター設置に向けた有識者等による意見交換の場を設けたが、準備委員会は開催しなかった。

【中事業に含まれる実施計画事業】

成年後見センターの設置・運営(4-1-5-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,454	26,105	25,174		931
主な予算内訳				
・ 高齢者在宅福祉事業				
8節 成年後見センター準備委員会報償費				0
11節 消耗品費				65
医薬材料費				8
12節 成年後見市長申立等手数料				136
自賠責保険料				27
13節 緊急通報システム事業委託料				18,484
配食サービス事業委託料				5,064
訪問理美容サービス事業委託料				49
成年後見相談等業務委託料				525
18節 軽車両購入費				809
19節 成年後見制度利用支援補助金				0
27節 自動車重量税				7

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎高齢者福祉の経費

高齢者生活支援事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 介護保険サービス利用者等

意図 介護保険法による軽減策とは別に、市独自で低所得者等に対する負担軽減策を講じるため。

効果 利用者や家族の経済的負担等を軽減し、介護サービス等を利用しやすくする。

【事業の内容】

(1) 高齢者生活支援事業

- ・ 障害者自立支援法によるホームヘルプサービスを受けていて、境界層該当として定率負担が0円の方に対する訪問介護利用者負担分の軽減は、対象者がいなかったため行わなかった。
- ・ 要介護3～5の認定者、要支援1・2または要介護1・2の認定を受け失禁を伴う認知症のある方(いずれも低所得で在宅の方)に対し、紙おむつを支給した。
- ・ 一時的に介護者不在となった場合に、要介護者が緊急にショートステイを利用できる体制をとった。
- ・ 社会福祉法人が運営する施設等の利用で生活が困難な方に対する利用者負担分の軽減は、対象者がいなかったため行わなかった。
- ・ 介護福祉士資格を新たに取得又は介護職員初任者研修(ホームヘルパー2級)を受講し、市内の介護保険事業所で就労している方に対し、資格取得助成金を支給した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

紙おむつの支給(4-1-2-①)

特別ショートステイ受入れ(4-1-2-22)

介護従事者資格取得助成制度(4-1-2-25)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,786	11,945	11,271		674
主な予算内訳				
・ 高齢者生活支援事業				
8節 介護従事者資格取得報償費				1,120
12節 訪問介護利用者負担軽減措置事業審査手数料				0
13節 紙おむつ支給事業委託料				9,801
緊急ショートステイ受け入れ事業委託料				350
19節 社会福祉法人等利用者負担額軽減制度事業補助金				0
20節 訪問介護利用者負担軽減措置事業扶助費				0

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎高齢者福祉の経費

高齢者施設整備事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 高齢者

意図 健康の増進や教養の向上と、入所待機者の解消を図るため。

効果 施設による高齢者福祉サービスの充実を図る。

【事業の内容】

(1) 高齢者施設整備事業

- ・腰越地域の老人福祉センターの設計を実施した。
- ・高齢者入所施設の新たな整備を行わなかったため、高齢者入所施設整備法人選定会議を開催しなかった。
- ・介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)等の整備に向けた協議を行ったが、法人が整備工事に着手できなかったため、補助金を交付しなかった。

(2) 高齢者施設整備助成事業

- ・認知症高齢者グループホーム(グループホーム ふあいと今泉の里)の開設準備に必要な経費を助成した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

腰越地域老人福祉センターの整備(4-1-2-⑬)

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の整備(4-1-2-⑳)

介護老人保健施設の整備(4-1-2-23)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,490	12,363	12,263		100
主な予算内訳				
・ 高齢者施設整備事業				
8節 高齢者入所施設整備法人選定会議謝礼				0
13節 腰越老人福祉センター設計等業務委託料				7,403
19節 特別養護老人ホーム整備費補助金				0
・ 高齢者施設整備助成事業				
19節 施設開設準備経費助成特別対策事業補助金				4,860
主な特定財源				
・ 国県支出金				4,860

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎老人医療の経費

老人保健医療事業

【

保険年金課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 75歳以上(一定の障害のある方は65歳以上)の市民等

意図 老人保健医療事業終了後の事務処理を行うため。

効果 老人保健医療事業終了後の事務処理を行い、後期高齢者医療制度への円滑な移行を図る。

【事業の内容】

(1) 老人保健医療事業

- ・医療機関で受診した際、老人保健法一部負担金を控除した額を国民健康保険等の各保険者からの拠出金と国、県、市町村が負担して給付する医療保健制度に備えたが、対象となる事務等は発生しなかった。
- ・老人保健医療制度に変わって後期高齢者医療制度が施行されたため、平成20年3月診療分までに係る事務を執行した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,031	3,031	378		2,653
主な支出内訳				
・老人保健医療事業				
12節	保険者別医療費通知等手数料			0
	診療報酬審査支払手数料			0
19節	医療給付費			0
	医療費支給費			0
23節	償還金			378
	過誤納還付金			0

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎高齢者活動の経費

高齢者活動運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 100歳以上の者及び公的年金を受給することができない外国籍市民の高齢者

意図 長年にわたり社会に貢献した高齢者に対して敬愛の意と長寿を祝し、また公的年金を受給できない外国籍市民に給付金を支給することにより福祉の向上を図るため。

効果 長寿のお祝いをすること及び外国籍無年金高齢者の福祉の向上

【事業の内容】

(1) 高齢者活動運営事業

・長寿のお祝いとして100歳以上の高齢者に対し、祝品を贈った。

(2) 外国籍等高齢者福祉給付金支給事業

・受給者に、月額20,000円を年2回(9月・3月)支給した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,987	2,987	2,405		582
主な支出内訳				
・ 高齢者活動運営事業				
1 節 事務補助嘱託員報酬 1人				1,028
7 節 臨時的任用職員賃金				50
8 節 敬老祝品 100歳以上 115人				518
施設向け花束				33
9 節 事務補助嘱託員費用弁償				162
11節 消耗品費				54
・ 外国籍等高齢者福祉給付金支給事業				
20節 福祉給付金				560
主な特定財源				
・ 国県支出金				280

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎高齢者活動の経費

社会参加・生きがい対策事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 高齢者

意図 高齢者の外出機会の増の支援等を図るため。

効果 高齢者の健康維持及び介護予防を図る。

【事業の内容】

(1) 社会参加・生きがい対策事業

- ・ 65歳以上の方が市内の公衆浴場を利用する場合に、入浴料の一部を助成した。
- ・ デイ銭湯事業やいきいきサークル事業を行い、高齢者の生きがいづくりを支援した。
- ・ 老人クラブの活動を支援するため、補助金を交付した。

(2) 高齢者活動サービス事業

- ・ 75歳以上の方を対象に市内に路線があるバス会社、江ノ島電鉄等の乗車証等を購入する際に助成を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

高齢者活動サービスの充実(4-1-1-②)

基幹業務システムの再整備(6-1-3-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
53,988	53,988	51,632		2,356
主な支出内訳				
・ 社会参加・生きがい対策事業				
7節 臨時的任用職員賃金				125
11節 印刷製本費				1,029
13節 高齢者入浴助成事業委託料				13,800
デイ銭湯事業委託料				6,565
いきいきサークル事業委託料				4,405
入浴助成券対象者名簿作成業務委託料				712
19節 老人クラブ運営費補助金 75クラブ				4,761
老人クラブ連合会補助金				1,620
・ 高齢者活動サービス事業				
7節 臨時的任用職員賃金				106
11節 消耗品費				69
印刷製本費				188
19節 高齢者割引乗車証等購入費補助金				18,252
主な特定財源				
・ 国県支出金				1,959

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎高齢者活動の経費

シルバー人材センター支援事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 就業を希望する高齢者

意図 働くことを通じて社会に貢献し、健康と生きがい及び社会参加を図るため。

効果 高齢者の勤労意欲と健康の増進、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域づくりに寄与する。

【事業の内容】

(1) シルバー人材センター支援事業

- ・シルバー人材センターへの運営費に対する補助金交付及び運転資金貸付により、法人の円滑な運営を支援した。

(2) シルバー人材センター事業所移設・運営事業

- ・事務所の運営に係る経費を補助した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

シルバー人材センター事業所の移設(4-1-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
49,356	49,356	49,356		0
主な支出内訳				
・シルバー人材センター支援事業				
19節 神奈川県シルバー人材センター連合会負担金				60
シルバー人材センター運営費補助金				37,926
21節 シルバー人材センター運転資金貸付金				7,000
・シルバー人材センター事業所移設・運営事業				
19節 シルバー人材センター事務所補助金				4,370

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 25老人福祉費

◎後期高齢者医療の経費

後期高齢者医療事業特別会計繰出金

【 保険年金課 】

【事業の内容】

(1) 後期高齢者医療事業特別会計繰出金

- ・ 後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,762,472	1,759,560	1,759,560		0

主な支出内訳

- ・ 後期高齢者医療事業特別会計繰出金

28節 繰出金

1,759,560

主な特定財源

- ・ 国県支出金

195,798

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 30老人福祉施設費

◎高齢者福祉施設の経費

在宅福祉サービスセンター管理運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 快適な施設の環境の保持を図るため。

効果 在宅福祉サービスセンター利用者の利便性向上

【事業の内容】

(1) 在宅福祉サービスセンター管理運営事業

- ・ 地域の高齢者の介護に関する業務を行う二階堂、御成町、台在宅福祉サービスセンターの維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
51,146	51,146	42,580		8,566
主な支出内訳				
・ 在宅福祉サービスセンター管理運営事業				
11節	維持管理用消耗品費			205
	光熱水費			18,081
	維持修繕料			5,555
	備品修繕料			0
12節	電信料			439
	自家用電気工作物保守点検手数料			378
	消防設備器具保守点検手数料			621
	受水槽保守点検手数料			305
	昇降機保守点検手数料			1,748
	ボイラー保守点検手数料			357
	空調保守点検手数料			490
	冷温水発生機保守点検手数料			1,077
	熱交換器保守点検手数料			182
	貯湯槽保守点検手数料			136
	給水装置等定期点検手数料			63
13節	総合管理業務委託料			11,271
	警備業務委託料			401
	自動ドア保守点検業務委託料			283
	グリストラップ清掃及び油汚泥運搬処理業務委託料			265
	厨房送風機保守点検業務委託料			80
	樹木伐採業務委託料			52
	害虫駆除業務委託料			523
	自家用電気工作物清掃業務委託料			68

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 30老人福祉施設費

◎高齢者福祉施設の経費

老人センター等管理運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 高齢者(本市に住所を有する60歳以上の者)

意図 健康増進、教養の向上、レクリエーションのための機会を供与するため。

効果 外出やコミュニケーションによって、高齢者の健康的で明るい、生きがいのある生活を実現する。

【事業の内容】

(1) 老人センター等管理運営事業

- ・名越やすらぎセンター、教養センター、今泉さわやかセンター、玉縄すこやかセンター及び老人いきいの家こゆるぎ荘の管理運営業務を指定管理者に委託した。
- ・各センターの施設修繕を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
207,789	207,789	179,398		28,391

主な支出内訳

・老人センター等管理運営事業

11節 維持修繕料	8,587
13節 老人福祉センター等指定管理料	170,811
19節 指定管理者リスク分担金等	0

(款) 15民生費 (項) 5社会福祉費 (目) 35国民年金事務費

◎国民年金事務の経費

国民年金事務

【 保険年金課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 国民年金被保険者等

意図 被保険者の年金受給権を確保するため。

効果 老齢、障害、死亡といった事故によって国民生活の安定がそこなわれることを防ぎ、健全な国民生活の維持、向上を図る。

【事業の内容】

(1) 国民年金事務

- ・資格関係届出、裁定請求、保険料免除申請及び老齢福祉年金諸届等の受理・審査並びに外国人20歳到達者に係る情報の年金事務所への提供、国民年金資格取得時の保険料納付督促、年金に関する広報、年金相談などを行った。
- ・特定障害者に対する特別障害給付金の支給申請の受理、審査などを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
747	747	590		157
主な支出内訳				
・国民年金事務				
7節 臨時的任用職員賃金				206
11節 国民年金事務用消耗品費				201
14節 電子複写機賃借料				183
主な特定財源				
・国県支出金				
				590

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 5児童福祉総務費

◎児童福祉一般の経費

児童福祉運営事業

【 こどもみらい課・保育課他 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 児童等

意図 児童福祉事業の円滑な執行を図るため。

効果 児童福祉事業が適切に実施される。

【事業の内容】

(1) 児童福祉運営事業

- ・児童福祉審議会の運営を行った。
- ・市内の保育所の児童の健康に関して、専門的な見地から指導助言ができる保健衛生担当嘱託員を配置した。
- ・こどもと家庭に関する相談窓口「こどもと家庭の相談室」の運営を行った。
- ・相談事例に専門的な見地から指導助言ができる要保護児童相談助言者を配置した。

(2) 遺児福祉基金積立金

- ・寄附金を遺児福祉基金に積み立てた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

こどもと家庭の相談事業の推進(4-1-4-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,517	23,083	21,850		1,233
主な支出内訳				
・児童福祉運営事業				
1節 児童福祉審議会委員報酬 4人				42
保健衛生担当嘱託員報酬 4人				3,915
事務補助嘱託員報酬 5人				5,141
こどもと家庭の相談室相談員報酬 5人				9,900
8節 要保護児童相談助言者謝礼				80
ママのトークタイムわかば、CSP、PPP等報償費				902
9節 非常勤嘱託員等費用弁償				711
こどもと家庭の相談室相談員費用弁償				485
11節 消耗品費				191
12節 学校災害賠償補償等保険料				208
13節 養育支援訪問事業委託料				200
19節 鎌倉市保育士会補助金				15
・遺児福祉基金積立金				
25節 遺児福祉基金積立金				60
主な特定財源				
・国県支出金				3,659

平成25年度こどもと家庭の相談室の相談状況

相談件数	1,208 件
うち新規相談	386 件
（うち新規虐待件数(疑いを含む)153 件)	
うち継続相談	822 件

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 5児童福祉総務費

◎児童福祉一般の経費

職員給与費

【

職員課

】

【対象となる職員】

こどもみらい部(青少年課及び発達支援室発達相談担当の一部を除く)

健康福祉部保険年金課(医療給付担当)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			1,070,767
・ 2節 給料	一般職		508,339
	一般職職員	144人	
	再任用(短時間)	4人	
・ 3節 職員手当等			374,309
	扶養手当		8,460
	地域手当		62,585
	通勤手当		11,751
	超過勤務手当		59,656
	休日給		862
	管理職手当		4,751
	特殊勤務手当		717
	期末勤勉手当		200,046
	住居手当		21,216
	児童手当		4,265
・ 4節 共済費			188,119
	市町村職員共済組合負担金		164,843
	社会保険料		19,908
	雇用保険料		3,368

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 5児童福祉総務費

◎子育て支援の経費

子育て支援事業

【 こどもみらい課・こども相談課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 子育て家庭等

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供し、子育てニーズに対応するため。

効果 子育て中の市民が子育てを楽しみながらできる環境整備を行う。

【事業の内容】

(1) 子育て支援事業

- ・子育て家庭に情報提供をするために子育て支援コンシェルジュを配置した。
- ・一日冒険遊び場、子育て家庭を対象とした講座・イベントなどを開催した。
- ・子育て中の親子に対し身近に集える場を提供し、親子同士が気軽に交流できるようにした。
- ・子育て中の保護者の病気、出産、育児不安などにより、児童の養育が一時的に困難となる場合に、宿泊を含む一時的な養育・保護をした。

(2) 在宅子育て家庭支援事業

- ・ファミリーサポートセンター又は子育て支援事業者の育児支援又は家事支援を利用した人のうち、在宅で子育てをしている家庭などに、利用料の一部を助成した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

子育て支援の充実(4-1-4-①)

在宅子育て家庭の支援(4-1-4-⑤)

短期入所生活援助(ショートステイ)事業の実施(4-1-4-⑬)

つどいの広場の実施(4-1-4-21)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,064	10,677	10,265		412
主な支出内訳				
・ 子育て支援事業				
8節 子育て支援コンシェルジュ謝礼				2,277
イラスト作成謝礼				20
11節 消耗品費				127
12節 電信料				56
子育て支援コンシェルジュ等保険料				69
13節 子育て支援行事等実施委託料				440
つどいの広場事業実施委託料				5,261
子育て短期支援事業業務委託料				116
・ 在宅子育て家庭支援事業				
19節 在宅子育て家庭支援事業利用料補助金				1,899
主な特定財源				
・ 国県支出金				1,987

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 5児童福祉総務費

◎子育て支援の経費

次世代育成支援対策推進事業

【子ども・子育て支援新制度担当・保育課】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 子育て家庭等

意図 市民が安心して子どもを生み育てることができ、子どもが心身ともに健やかに育つことができる環境を整備するため。

効果 「子どもが健やかに育つまち、子育ての喜びが実感できるまち、子育て支援を通してともに育つまち・鎌倉」の実現

【事業の内容】

(1) 次世代育成支援対策推進事業

- ・次世代育成支援対策協議会の運営及び鎌倉市子ども・子育て会議の設置・運営を行った。
- ・子ども・子育て支援事業に関するニーズの現状把握のための調査を行った。
- ・子ども・子育て支援システム構築及び導入業務委託契約を締結した。
- ・1日11時間以上の長時間保育を実施して、保育に欠ける児童を預かる幼稚園に対し、運営費の補助を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

次世代育成支援対策の推進(4-1-4-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
583	4,783	3,671		1,112
主な支出内訳				
・次世代育成支援対策推進事業				
1節 鎌倉市子ども・子育て会議委員報酬 16人				436
8節 鎌倉市子ども・子育て会議託児ボランティア謝礼				6
9節 鎌倉市子ども・子育て会議委員費用弁償				1
13節 子ども・子育て支援事業ニーズの現状把握に資する調査業務委託料				2,520
子ども・子育て支援新制度に係るシステム構築委託料				108
19節 私立幼稚園長時間預かり保育支援事業費補助金				600
主な特定財源				
・国県支出金				
				3,110

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 5児童福祉総務費

◎子育て支援の経費

育児支援事業

【 こども相談課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 子育て家庭

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供することによって、ゆとりある子育て環境をつくるため。

効果 子育て家庭に対し情報提供や育児相談に応じ、育児不安などの解消を目指す。

【事業の内容】

(1) 育児支援事業

・児童福祉法に規定する「地域子育て支援拠点事業」を指定管理によって行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

子育て支援センターの充実(4-1-4-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
22,941	22,941	22,762		179
主な支出内訳				
・育児支援事業				
11節 光熱水費				363
12節 電信料				112
13節 鎌倉・深沢・大船子育て支援センター指定管理料				22,287
主な特定財源				
・国県支出金				
子育て支援センター利用状況				
・鎌倉子育て支援センター		延 11,587 人		
・深沢子育て支援センター		延 6,089 人		
・大船子育て支援センター		延 7,828 人		
				11,381

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 5児童福祉総務費

◎子育て支援の経費

育児家庭支援事業

【 こども相談課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 子育て家庭等

意図 育児・介護等の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、会員同士で相互援助活動を行うため。

効果 地域ぐるみで子育て家庭や高齢者等の介護を支え、心豊かに暮らせる状況の実現

【事業の内容】

(1) 育児家庭支援事業

- ・育児、高齢者等に対する軽易な介護等の援助を受けたい人と援助したい人からなる有償ボランティアの会員組織であるファミリーサポートセンターで、アドバイザーが会員間の調整や援助活動等を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

ファミリーサポートセンターの運営(4-1-4-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,478	11,647	11,460		187
主な支出内訳				
・育児家庭支援事業				
11節 消耗品費				61
玉縄青少年会館配線等修繕料				141
12節 電信料				333
ファミリーサポートセンター補償保険料				233
13節 ファミリーサポートセンター運営委託料				10,593
ファミリーサポートセンター引越委託料				99
主な特定財源				
・国県支出金				
				5,707
ファミリーサポートセンター会員数と活動状況				
会員数				
育児	支援会員 553人	依頼会員 1,996人	両方会員 141人	
介護	支援会員 376人	依頼会員 89人	両方会員 10人	
活動状況				
育児	8,064件			
介護	769件			

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 5児童福祉総務費

◎子育て支援の経費

子ども会館・子どもの家管理運営事業

【 こどもみらい課・青少年課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

青少年育成: 青少年が健全に成長・発達しているまち

【事業の目的】

対象 市内に居住する乳幼児・小中学生等

意図 子どもに健全な遊び場を与え、心身の健やかな育成を図るほか、放課後等に家庭において保護者の適切な世話を受けられない児童に対して、家庭的な指導を行うため。

効果 心身ともに健やかな成長を図る。

【事業の内容】

(1) 子ども会館・子どもの家管理運営事業

- ・各小学校区に子どもの家を設置し、指導員のもと学童保育を行うとともに、子どもの家に併設又は単独で設置する子ども会館により、地域の乳幼児・小中学生に遊び場を提供した。
- ・大船第二子ども会館・子どもの家の移転を行った。また、移転にかかる、旧北鎌倉美術館の修繕を前年度からの繰越明許費により行った。
- ・梶原子ども会館の運営を子育て支援団体とともに行った。
- ・深沢子ども会館の建替えにかかる地質調査及び既存建物の解体工事を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、腰越子ども会館耐震設計業務委託を行った。
- ・腰越子ども会館耐震設計業務委託の中で現場調査を実施した結果、建替えが適当と判断したため、設計業務を途中で中止し、既存建物の解体工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

子ども会館・子どもの家の整備(4-4-2-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
230,297	274,094	255,278		18,816
主な支出内訳				
・ 子ども会館・子どもの家管理運営事業				
1節	こども育成専任指導員報酬 22人			62,574
	こども育成指導員報酬 93人			89,560
	事務補助嘱託員 1人			1,028
7節	夏期及び障害児対応臨時的任用職員賃金			17,802
8節	講師等謝礼			67
9節	非常勤嘱託員費用弁償			7,029
11節	子ども会館・子どもの家消耗品費			5,512
	燃料費			227
	子ども会館・子どもの家光熱水費			7,373
	旧北鎌倉美術館附属建物等解体修繕料(前年度からの繰越明許費)			1,943
	旧北鎌倉美術館トイレ修繕料(前年度からの繰越明許費)			7,864
	旧北鎌倉美術館浴室等修繕料(前年度からの繰越明許費)			14,915
	第一子ども会館・子どもの家修繕料			813
	小坂子ども会館階段転落防止柵等修繕料			10,854
	医薬材料費			158

12節	電信料	1,682
	第一子ども会館・子どもの家エレベーター保守点検業務等手数料	460
	子ども会館・子どもの家保険料	1,934
13節	深沢子ども会館地質調査業務委託料	483
	腰越子ども会館耐震改修工事設計業務委託料(前年度からの繰越明許費)	1,291
	機械警備委託料	1,213
	軽作業委託料	250
	子どもの家利用料徴収システム保守委託料	236
	大船第二子ども会館・子どもの家移転引越委託料	97
	備品等廃棄物収集運搬処分等委託料	362
14節	山崎子ども会館・子どもの家増設分リース料	2,734
	タクシー使用料	2
15節	腰越子ども会館・子どもの家解体工事請負費	7,319
	深沢子ども会館解体工事請負費	5,292
18節	腰越小学校第二音楽室エアコン備品購入費	861
	ベビーシート等備品購入費	493
19節	梶原子ども会館市民協働事業負担金	2,850

主な特定財源

・国県支出金	31,044
--------	--------

子ども会館利用状況

(単位：人)

二階堂	第一	長谷	七里ガ浜	西鎌倉	梶原	富士塚	山崎	大船	小坂	岩瀬	玉縄	植木	合計
5,940	12,995	9,819	4,988	1,300	8,197	7,400	1,967	14,852	1,732	6,114	7,579	6,179	89,062

※小坂子ども会館は平成25年7月6日から平成26年2月28日まで休館。なお、年度当初から平成25年7月5日までは大船第二子ども会館分、平成26年3月1日から年度末までは小坂子ども会館の来館者で算定。

子どもの家利用状況(高学年児童を含む)

(単位：人)

にかいどう	だいいち	おなり	いなむらがさき	しちりがはま	こしごえ	にしかまくら	ふかさわ	ふじつか	やまさき	おおふな	おさか	いわせ	たまなわ	うえき	せきや	合計
9,070	16,781	14,283	3,298	3,466	8,968	11,172	17,172	7,587	14,876	14,036	13,110	5,790	10,157	7,621	5,421	162,808

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 5児童福祉総務費

◎小児医療の経費

小児医療助成事業

【 保険年金課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 0歳～小学校6年生の入・通院した者と、中学生の入院した者

意図 医療費を助成することにより、小児の保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。

効果 小児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【事業の内容】

(1) 小児医療助成事業

- ・食事療養標準負担額を除く0歳～小学校6年生の入・通院と、中学生の入院にかかる健康保険自己負担分医療費の全額を助成した。(小・中学生については一定の所得制限あり。)

(2) 未熟児養育医療事業

- ・出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま出生し、指定医療機関へ入院して、養育を行う必要のある乳児(0歳児)に対して、諸機能を得るまでに必要な入院医療にかかる費用を負担した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

小児医療費の助成(4-1-4-⑧)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
483,368	483,368	449,682		33,686
主な支出内訳				
・小児医療助成事業				
7節 臨時的任用職員賃金				703
11節 医療助成事務用消耗品費				101
受診証印刷製本費				29
診療報酬明細書印刷製本費				0
12節 審査支払等手数料				12,634
20節 医療扶助費				430,555
・未熟児養育医療事業				
7節 臨時的任用職員賃金				58
11節 医療助成事務用消耗品費				17
12節 審査支払等手数料				3
20節 医療扶助費				5,582
主な特定財源				
・国県支出金				69,818
	助成件数	月平均対象者		
小児	257,986 延237,289人	13,849人		
未熟児	延61件	3人		

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 10児童支援費

◎児童手当の経費

児童手当支給事業

【 こども相談課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 0歳から15歳に到達した最初の年度末(3月31日)までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している者

意図 児童を養育している者に児童手当を支給するため。

効果 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資する。

【事業の内容】

(1) 児童手当支給事業

- ・児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的に、児童を養育している者に手当を支給した。
- ・支給額 0歳から3歳未満の児童及び3歳以上小学校修了前の第3子以降の児童は、15,000円(月額)
3歳以上小学校修了前の第1、2子の児童及び中学生は、10,000円(月額)
なお、所得制限限度額以上である場合は年齢によらず一律5,000円(月額)
- ・児童手当支給のためのシステム管理等に係る経費を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,529,700	2,471,425	2,447,524		23,901
主な支出内訳				
・児童手当支給事業				
7節 臨時的任用職員賃金				2,053
11節 児童手当消耗品費				468
児童手当印刷製本費				99
12節 郵便料				2,232
13節 児童手当システム運用業務委託料				4,079
14節 児童手当システム賃借料				1,768
20節 児童手当				2,436,825
3歳未満	月額 15,000円 延	35,678人分	535,170	
3歳以上小学校修了前1子・2子	月額 10,000円 延	109,589人分	1,095,890	
3歳以上小学校修了前3子以降	月額 15,000円 延	10,816人分	162,240	
中学校修了前	月額 10,000円 延	34,817人分	348,170	
特例給付	月額 5,000円 延	59,071人分	295,355	
・子ども手当支給事業				
20節 子ども手当				0
主な特定財源				
・国県支出金				2,089,550

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 10児童支援費

◎入院助産等の経費

入院助産等事業

【

こども相談課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 経済的な理由により、出産が困難な家庭等

意図 母子の保護を図るため。

効果 母子の生活の安定と自立の促進を図る。

【事業の内容】

(1) 入院助産等事業

- ・経済的な理由により、出産が困難な家庭に出産の扶助をした。
- ・母子家庭で児童の養育が十分にできない場合、自立促進に向けて、母子をともに生活支援施設に入所させて保護した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
881	6,802	5,160		1,642
主な支出内訳				
・入院助産等事業				
20節 助産施設入所費				456
母子生活支援施設入所費				4,704
主な特定財源				
・国県支出金				3,805

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 10児童支援費

◎施設保育の経費

私立保育所等入所事業

【

保育課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 市内在住の児童が入所している私立保育所に対し補助を行い施設経営の健全化を図るため。

効果 私立保育所における児童の処遇向上及び施設経営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【事業の内容】

(1) 私立保育所等入所事業

- ・市内の私立保育所に入所している児童に係る運営扶助費を執行した。
- ・市外の公私立保育所に入所している児童に係る管外委託運営扶助費を執行した。
- ・市外の私立保育所に入所している児童に係る管外委託法外扶助費を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

待機児童対策施設の整備(私立保育園扶助)(4-1-4-⑰)

認定こども園の設置(扶助)(4-1-4-23)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,609,844	1,609,844	1,400,257		209,587
主な支出内訳				
・私立保育所等入所事業				
20節	私立保育所運営扶助費 16園			1,350,093
	管外委託運営扶助費			45,482
	管外委託法外扶助費			4,682
主な特定財源				
	・国県支出金			592,132

私立保育所運営費扶助費

区分		運営扶助費	延児童数
保育園		(千円)	(人)
1	富士愛育園	107,097	1,551
2	聖アンナの園	112,024	1,689
3	岩瀬保育園	144,366	1,216
	岩瀬保育園分園		476
4	オレンジエ	40,153	438
	オレンジ分園		19
5	清心保育園	72,957	1,049
6	こばとナーサリー	84,997	964
7	大船ひまわり保育園	81,058	520
	大船ひまわり保育園分園		277
8	たんぽぽ共同保育園	85,695	858
9	梶原の森たんぽぽ保育園	101,268	1,099
10	山崎保育園	91,289	1,154
11	ピヨピヨ保育園	73,466	756
12	寺分保育園	98,607	1,404
13	ブレップおおぞら	55,379	393
14	アワーキッズ鎌倉(本園)	102,059	933
	アワーキッズ鎌倉(分園)		1,117
15	アワーキッズ大船	58,007	1,520
16	鎌倉みどり保育園	41,574	591
	H24調整分(アワ鎌倉)	97	
	計	1,350,093	18,024

管外委託扶助費及び管外委託法外扶助費

区分	運営扶助費	法外扶助費	延児童数
保育園	(千円)	(千円)	(人)
管外公立保育所	7,212	0	130
管外民間保育所	37,633	4,682	518
H24調整分(4施設)	637	0	0
計	45,482	4,682	648

◎施設保育の経費

私立保育所助成事業

【 こどもみらい課・保育課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 市内在住の児童が入所している私立保育所に対し補助を行い施設経営の健全化を図るため。

効果 私立保育所における児童の処遇向上及び施設経営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【事業の内容】

(1) 私立保育所助成事業

- ・私立保育所の運営費に対する民間保育所運営費補助金を交付した。
- ・障害児の保育に対する障害児保育事業費補助金を交付した。
- ・開所時間11時間及び延長保育を実施するために要する経費に対し延長保育事業等補助金を交付した。
- ・職員の雇用、入所児童の処遇改善等に対する民間保育所運営改善費補助金を交付した。
- ・一時預かり事業等に必要な経費に対する一時預かり事業等補助金を交付した。
- ・休日保育事業に必要な経費に対する休日保育事業補助金を交付した。
- ・児童虐待防止対策事業に必要な経費に対する保育所児童虐待防止対策緊急強化事業補助金を交付した。
- ・保育士等の処遇改善に必要な経費に対する保育士等処遇改善臨時特例事業補助金を交付した。
- ・賃借物件を活用して私立保育所を運営する事業者に対して安心こども交付金事業費補助金による賃借料補助を実施した。
- ・前年度からの繰越明許費により、大船ひまわり保育園分園の設置に係る改修費に対する安心こども交付金事業費補助金を交付した。
- ・保育室みつばちの新築工事にかかる整備費に対する安心こども交付金事業費補助金については、工事が年度内に完了しなかったため、翌年度へ繰越しを行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

待機児童対策施設の整備(私立保育園運営補助)(4-1-4-⑰)

認定こども園の設置(運営補助)(4-1-4-23)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
654,045	858,711	608,867	105,363	144,481
主な支出内訳				
・私立保育所助成事業				
19節 民間保育所運営費補助金				190,811
障害児保育事業費補助金				12,957
延長保育事業等補助金				106,854
民間保育所運営改善費補助金				234,357
一時預かり事業等補助金				5,062
休日保育事業補助金				1,556
保育所児童虐待防止対策緊急強化事業補助金				7,033

保育士等処遇改善臨時特例事業補助金	35,087
安心こども交付金事業費補助金(プレップおおぞら保育園賃借料補助)	4,500
安心こども交付金事業費補助金(大船ひまわり保育園分園賃借料補助)	1,800
安心こども交付金事業費補助金(オレンジ分園Sprout賃借料補助)	1,350
安心こども交付金事業費補助金(大船ひまわり保育園分園改修費補助)	7,500
(前年度からの繰越明許費)	
安心こども交付金事業費補助金(保育室みつばち新築工事)	0
(翌年度への繰越明許費)	
主な特定財源	
・ 国県支出金	243,625

私立保育所助成事業

保育所 区分	富士	アンナ	岩瀬	オランジェ	清心	こぼと	大船 ひまわり	たんぼぼ	梶原の森	山崎	ビヨビヨ	寺分	アークス 鎌倉	プレップ	アークス 大船	みどり	市外	計
民間保育所運営費補助金																		
(特別経費)	2,850	0	780	0	0	6,394	0	1,800	1,178	0	2,835	0	0	0	0	0	0	15,837
(基本分)	3,724	3,724	3,724	3,724	2,979	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	3,724	0	58,839
(利用者別基礎 加算)	8,312	8,094	10,461	5,708	5,112	6,355	5,022	5,456	7,293	5,855	4,878	6,615	12,565	5,230	12,718	3,913	449	114,036
(地域育児セン ター加算)	0	0	17	0	80	350	208	350	500	50	290	67	136	0	44	0	0	2,092
(坂地格差是正 加算)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7
小計	14,886	11,818	14,982	9,432	8,171	16,823	8,954	11,330	12,695	9,629	11,727	10,406	16,425	8,954	16,486	7,637	456	190,811
障害児保育事業費補助金																		
特別経費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,776	0	888	0	0	0	888	0	0	3,552
通常経費	0	0	1,155	1,980	0	1,045	660	990	2,090	0	825	0	660	0	0	0	0	9,405
小計	0	0	1,155	1,980	0	1,045	660	990	3,866	0	1,713	0	660	0	888	0	0	12,957
延長保育事業等補助金																		
(開所時間延長 促進事業費)	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,519	4,520	0	72,305
(延長保育事業 費)	2,333	2,666	2,637	2,333	2,027	2,333	2,193	2,000	2,000	2,333	2,000	2,333	2,333	500	2,610	874	0	33,505
(減免分)	9	32	146	45	59	24	137	1	72	72	64	113	95	0	109	6	0	1,044
小計	6,861	7,277	7,302	6,897	6,605	6,876	6,849	6,520	6,591	6,924	6,583	6,965	6,947	5,019	7,238	5,400	0	106,854
民間保育所運営改善費補助金																		
(職員加算)	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,558	4,720	4,720	4,720	4,108	4,720	4,720	0	74,746
(経営改善費)	7,935	7,711	10,486	3,555	7,044	6,778	7,433	7,035	7,575	7,495	6,731	8,028	10,049	6,503	6,036	6,084	0	116,578
(処遇改善費)	2,869	3,147	3,136	845	1,941	1,870	1,474	1,587	2,033	2,135	1,421	2,612	4,046	727	3,058	1,167	0	34,068
(健康管理費)	208	208	208	208	208	208	139	208	208	208	208	208	85	208	90	60	0	2,870
(災害共済負担 費)	50	54	47	28	38	38	22	26	33	36	25	49	77	0	71	19	0	613
(分園運営支援 費)	0	0	2,745	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,737	0	0	0	0	5,482
小計	15,782	15,840	21,342	9,456	13,951	13,614	13,788	13,576	14,569	14,432	13,105	15,617	21,714	11,546	13,975	12,050	0	234,357
一時預かり事業等補助金																		
(特定保育)	0	0	0	0	10	63	0	1,106	0	1,222	0	0	0	0	0	0	0	2,401
(一時預かり)	0	0	0	0	86	917	0	471	0	1,187	0	0	0	0	0	0	0	2,661
小計	0	0	0	0	96	980	0	1,577	0	2,409	0	0	0	0	0	0	0	5,062
休日保育事業補助金事業補助金																		
休日保育事業 補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,556	0	0	0	0	0	0	0	1,556
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,556	0	0	0	0	0	0	0	1,556
保育所児童虐待防止対策緊急強化事業																		
保育所児童虐 待防止対策	0	617	1,217	0	0	190	282	564	1,258	619	597	665	488	99	168	269	0	7,033
小計	0	617	1,217	0	0	190	282	564	1,258	619	597	665	488	99	168	269	0	7,033
保育士等処遇改善臨時特例事業補助金																		
保育士等処遇 改善	3,439	2,667	3,511	1,403	0	2,341	1,402	1,343	2,400	2,193	1,935	1,541	4,262	1,372	3,709	1,569	0	35,087
小計	3,439	2,667	3,511	1,403	0	2,341	1,402	1,343	2,400	2,193	1,935	1,541	4,262	1,372	3,709	1,569	0	35,087
合計	40,968	38,219	49,509	29,168	28,823	41,869	31,935	35,900	41,379	37,762	35,660	35,194	50,496	26,990	42,464	26,925	456	593,717

(単位:千円)

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 10児童支援費

◎施設保育の経費

認可外保育施設助成事業

保育課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 市内在住の児童が入所している認可外保育施設に対する補助を行い、施設経営の健全化を図るため。

効果 認可外保育施設における児童の処遇向上及び施設経営の健全化を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【事業の内容】

(1) 認可外保育施設助成事業

- ・ 認定保育施設等に入所している児童の保育に要する経費を助成した。
- ・ 認定保育施設に入所している児童の処遇改善に要する経費を助成した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

認定保育施設への支援(運営補助)(4-1-4-26)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
49,436	28,510	25,599		2,911
主な支出内訳				
・ 認可外保育施設助成事業				
19節	認定保育施設運営改善費補助金			25,015
	届出保育施設運営改善費補助金			584
主な特定財源				
・ 国県支出金				4,199

認可外保育施設助成事業

区分	保育所 みつばち	保育室 アーモ玉縄	保育所 のぞみ	まんまる 保育室	ひまわり会	どんぐり	市外認定 保育施設	計
認定保育施設児童処遇助成等補助金								
(児童処遇助成費)	2,842	3,220	4,460	0	0	0	575	11,097
(児童処遇助成費0・1・2歳児加算)	255	280	335	0	0	0	0	870
(児童処遇助成費加算(兄弟入所))	0	0	0	0	0	0	0	0
(児童処遇助成費加算(母子父子))	0	0	75	0	0	0	0	75
(特別保育費)	133	684	76	0	0	0	0	893
(従事者研修費)	0	0	0	0	0	0	0	0
(待機児童)	1,609	521	2,250	0	0	0	0	4,380
(認定化促進事業)	0	0	0	0	0	0	0	0
(認可外保育施設運営支援事業)	7,325	0	0	0	0	0	375	7,700
小計	12,164	4,705	7,196	0	0	0	950	25,015
届出保育施設運営改善費補助金								
(児童健康管理費)	84	0	188	60	0	0	0	332
(従事者健康管理費)	51	52	52	37	0	0	0	192
(施設賠償責任保険)	15	0	15	15	15	0	0	60
小計	150	52	255	112	15	0	0	584
合計	12,314	4,757	7,451	112	15	0	950	25,599

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 15母子福祉費

◎母子等福祉の経費

母子生活支援事業

【 こども相談課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 母子家庭等(ひとり親家庭)

意図 母子家庭等(ひとり親家庭)の生活の安定と自立の促進を図るため。

効果 母子家庭等(ひとり親家庭)の安定した生活の維持

【事業の内容】

(1) 母子生活支援事業

- ・離婚などで父親又は母親と生計を同じくしていない児童や、父親又は母親が重度の障害の状態にある場合、児童の養育者に対して児童扶養手当法に基づく手当を支給した。
- ・ひとり親への支援として母子家庭自立支援教育訓練給付金、母子家庭高等技能訓練促進費、家賃助成、ひとり親家庭等日常生活支援を行った。
- ・遺児が中学校を卒業する際に卒業祝金を、ひとり親家庭等の児童が大学に進学する際に支度金を贈呈した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

母子家庭の自立支援(4-1-4-⑳)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
354,990	350,736	343,695		7,041
主な支出内訳				
・母子生活支援事業				
1節 ひとり親家庭自立支援員報酬 2人				5,040
児童扶養手当認定医報酬				0
8節 遺児卒業祝金				510
ひとり親家庭等児童大学進学支度金				2,100
9節 ひとり親家庭自立支援員費用弁償				219
11節 児童扶養手当消耗品費				45
12節 ひとり親家庭等日常生活支援補償保険料				27
13節 ひとり親家庭等日常生活支援業務委託料				60
19節 鎌倉市母子寡婦福祉会補助金				40
母子家庭自立支援教育訓練給付金補助金				35
20節 母子家庭等家賃助成				26,576
児童扶養手当				305,774
母子家庭高等技能訓練促進費				3,246
21節 母子等福祉資金貸付金				0
25節 社会福祉基金積立金				23
主な特定財源				
・国県支出金				118,625

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 15母子福祉費

◎ひとり親家庭等医療の経費

ひとり親家庭等医療助成事業

【 保険年金課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 母子又は父子家庭等のこどもとその養育者

意図 医療費を助成することにより、その生活の安定及び自立を支援し、福祉の増進を図るため。

効果 ひとり親家庭等の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成することで生活の安定と自立を支援する。

【事業の内容】

(1) ひとり親家庭等医療助成事業

- ・ひとり親家庭等の高校卒業前のこどもとその養育者の、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分医療費の全額を助成した。一定の所得制限を設けている。

【事業費】

(単位:千円)

【事業費】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
80,561	72,313	67,744		4,569

主な支出内訳

- ひとり親家庭等医療助成事業
 - 7節 臨時的任用職員賃金 52
 - 11節 医療助成事務等消耗品費 6
 - 受診証印刷製本費 19
 - 診療報酬明細書印刷製本費 0
 - 12節 審査支払手数料 1,464
 - 20節 医療扶助費 66,203

主な特定財源

- 国県支出金 30,959

助成件数	月平均対象者
延23,983件	1,863人

◎保育所の経費

公立保育所管理運営事業

【 こどもみらい課・保育課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 公立保育所の効率的な運用と維持管理を行うとともに、待機児童対策に取り組む。

【事業の内容】

(1) 公立保育所運営事業

- ・公立保育所の保育士、給食調理員等の賃金を執行した。
- ・公立保育所の給食に係る経費を執行した。
- ・病後児保育事業に係る経費を執行した。
- ・家庭的保育事業に係る経費を執行した。
- ・材木座保育園および稲瀬川保育園の耐震改修工事に伴い、旧読売健康保険組合鎌倉保養所に一時移転した際の保護者送迎車両の誘導に係る経費を執行した。
- ・岡本保育園の耐震診断結果を踏まえ、山崎浄化センターに保育室を一部移転したことに伴う経費を執行した。
- ・その他公立保育所の運営に係る経費を執行した。

(2) 公立保育所管理事業

- ・公立保育所の維持管理に係る経費を執行した。
- ・公立保育所の耐震改修を実施した。
- ・材木座保育園・稲瀬川保育園の耐震改修工事に伴い、引越業務を実施した。
- ・材木座保育園・稲瀬川保育園の耐震改修工事期間中の一時移転先として、旧読売健康保険組合鎌倉保養所を賃借した。
- ・材木座保育園・稲瀬川保育園の耐震改修工事期間中の一時移転先である旧読売健康保険組合鎌倉保養所の修繕を実施した。
- ・旧読売健康保険組合鎌倉保養所に稲瀬川保育園の熱風消毒保管庫を搬入、設置した。また、保養所の借用期間終了に伴い、撤去した。
- ・岡本保育園の建替えに係る仮園舎の設置を行い、引越業務を実施した。また、建替え工事による近隣家屋への影響について、工事完了後に判断する資料を得るために、近隣家屋事前調査を実施した。
- ・岡本保育園の建替えに係る既存園舎の解体工事及び地質調査については、年度内に完了しなかったため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・岡本保育園の建替え工事に伴い、熱風消毒保管庫を深沢保育園に移設した。
- ・山崎浄化センターにおける保護者送迎用駐車スペース舗装用の原材料費を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- ・低年齢児保育の充実(4-1-4-⑨)
- ・一時預かりの拡充(4-1-4-⑫)
- ・病後児施設型保育の実施(4-1-4-⑮)
- ・公立保育園の民営化計画(4-1-4-⑰)
- ・家庭的保育事業の実施(4-1-4-25)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
361,818	456,162	399,154	20,185	36,823
主な支出内訳				
・ 公立保育所運営事業				
1節	保育所嘱託医報酬(小児科・耳鼻科・眼科・歯科医) 20人			2,516
	保育等嘱託員報酬 23人			18,387
7節	産休・育休代替等臨時的任用職員賃金			122,678
8節	地域子育て支援事業報償費			276
9節	非常勤嘱託員等費用弁償			916
11節	保育用消耗品費			5,896
	給食賄材料費			51,104
	給食食材放射性物質濃度測定用賄材料費			525
	医薬材料費			109
12節	検便・ぎょう虫検査手数料			608
13節	給食調理業務委託料			52,589
	第三者評価事業委託料			458
	保育士派遣業務委託料			3,055
	病後児保育委託料			13,970
	家庭的保育委託料			4,420
	材木座地区仮園舎送迎車両誘導業務委託料			819
	岡本保育園送迎バス運行業務委託料			2,010
	岡本保育園の給食配送等に係る業務委託料			4,557
14節	岡本保育園送迎バス賃借料			1,218
	鎌倉市立保育園卒園遠足マイクロバス等賃借料			593
19節	日本スポーツ振興センター災害共済金等負担金			443
	家庭的保育補助者等補助金			1,872
・ 公立保育所管理事業				
11節	光熱水費			24,129
	岡本保育園廊下耐震化修繕料			1,843
	稲瀬川保育園耐震改修修繕料			10,301
	材木座保育園耐震改修修繕料			26,670
	腰越保育園ポーチ修繕料			996
	稲瀬川保育園内装等修繕料			9,599
	備品修繕料			96
12節	電信料			643
	消防用設備保守点検等手数料			1,608
13節	岡本保育園建替え工事家屋事前調査業務委託料			1,680
	岡本保育園新園地質調査業務委託料(翌年度への繰越明許費)			0
	清掃・用務・軽作業委託料			15,679
	警備等委託料			3,603
	熱風消毒保管庫搬入設置業務委託料			70
	熱風消毒保管庫撤去業務委託料			133
	熱風消毒保管庫移設等業務委託料			153
	稲瀬川保育園引越業務委託料			368
	材木座保育園引越業務委託料			396
	岡本保育園引越業務委託料			762
14節	岡本保育園仮設園舎賃借料			929
	旧読売健康保険組合鎌倉保養所賃借料			4,628
	無呼吸モニター賃借料			73
15節	岡本保育園既存園舎解体工事(翌年度への繰越明許費)			0
16節	山崎浄化センターアスファルト舗装用原材料費			580
18節	保育用器具等備品購入費			1,801

19節 旧読売健康保健組合鎌倉保養所修繕費負担金	3,395
主な特定財源	
・ 国県支出金	378

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 20児童福祉施設費

◎保育所の経費

分園運営事業

【

保育課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 私立保育所の施設経営の健全化を図るとともに、待機児童対策に取り組む。

【事業の内容】

(1) 分園運営事業

- ・玉縄地域の待機児童対策の暫定的な措置として、私立保育所の分園形式による保育園に係る経費を執行した。
- ・待機児対策として民間保育所の整備を行うことを目的とし、神奈川県から県立フラワーセンター大船植物園苗ほ跡地の貸付を受け、賃借料を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

待機児童対策施設の整備(施設運営)(4-1-4-⑰)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,557	11,161	10,301		860
主な支出内訳				
・分園運営事業				
12節 公正証書作成手数料				81
14節 土地賃借料				1,889
園舎リース料				7,560
フラワーセンター苗ほ跡地賃借料				771

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 20児童福祉施設費

◎あおぞら園の経費

あおぞら園管理運営事業

【 発達支援室 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童

意図 児童発達支援センターにおいて、日常生活における基本動作の指導、独立自活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練を提供するため。

効果 発達に特別な支援を必要とする児童が住みなれた地域社会の中で、普通に暮らしていけるようにするため、自立に必要な能力の育成を図り、社会への適応性を身につけていくこと。

【事業の内容】

(1) あおぞら園運営事業

- ・発達に特別な支援を必要とする児童に対し、保護者と情報交換しながら日々児童指導員、保育士等が集団生活や遊びを通して基本的な生活習慣や社会性の発達を援助した。

(2) あおぞら園管理事業

- ・あおぞら園の管理及び通園バスの運行に係る経費を執行した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
50,832	47,922	44,068		3,854
主な支出内訳				
・あおぞら園運営事業				
1節 嘱託医報酬				
精神科医師 1人				791
小児科医師 1人				142
眼科医師 1人				69
耳鼻科医師 1人				69
栄養・給食等嘱託員報酬				
栄養・給食担当 1人				1,728
給食担当 2人				1,547
事務補助嘱託員報酬 2人				2,056
7節 臨時的任用職員賃金				5,949
8節 あおぞら園講演会講師等謝礼				44
9節 事務補助嘱託員等費用弁償				91
11節 消耗品費				839
印刷製本費				10
給食賄材料費				4,628
給食食材放射性物質濃度測定用賄材料費				48
医薬材料費				85
12節 検便検査等手数料				78
普通傷害保険料				456
13節 保育士派遣委託料				2,265
14節 コピー機等賃借料				35
19節 県社会福祉協議会会費負担金				25
市社会福祉協議会会費負担金				3

・あおぞら園管理事業

11節 燃料費	65
光熱水費	2,957
あおぞら園外構(フェンス)修繕料	1,932
あおぞら園屋上防水等修繕料	364
備品修繕料	76
車両修繕料	18
12節 電信料	217
自家用電気工作物保安管理等手数料	484
13節 総合施設管理業務委託料	5,393
警備委託料	115
通園バス運行委託料	11,202
ゴキブリ防除等委託料	70
18節 コイル式ロータリージャンプ備品購入費	217

利用状況

・児童発達支援センターあおぞら園

児童発達支援 開園日数:228日 年間利用児数:37人(延6,507人)

保育所等訪問支援 年間利用児数:4人(延63人)

(款) 15民生費 (項) 15生活保護費 (目) 5生活保護総務費

◎生活保護の経費

生活保護事務

生活福祉課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【事業の内容】

(1) 生活保護事務

- ・病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限度の生活を保障する生活保護の事務経費を執行した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,969	8,383	7,611		772
主な支出内訳				
・生活保護事務				
1節 嘱託医報酬(一般・精神科) 2人				1,606
就労支援員報酬 1人				930
9節 就労支援員費用弁償				27
11節 消耗品費				128
12節 電信料				65
一般診療等審査手数料				1,086
13節 レセプト点検事業委託料				397
保護費封入委託料				745
住宅片付事業委託料				0
生活保護等版レセプト管理システム保守委託料				213
生活保護基準改正に伴うシステム改修委託料				2,414
主な特定財源				
・国県支出金				3,871

(款) 15民生費 (項) 15生活保護費 (目) 5生活保護総務費

◎生活保護の経費

職員給与費

【

職員課

】

【対象となる職員】

健康福祉部のうち福祉総務課・生活福祉課(保護担当)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			71,578
・ 2節 給料	一般職		34,862
	一般職職員	11人	
・ 3節 職員手当等			25,541
扶養手当			367
地域手当			4,227
通勤手当			1,005
超過勤務手当			3,363
休日給			34
特殊勤務手当			370
期末勤勉手当			13,266
住居手当			2,879
児童手当			30
・ 4節 共済費			11,175
市町村職員共済組合負担金			

(款) 15民生費 (項) 15生活保護費 (目) 10扶助費

◎生活保護扶助の経費

扶助事業

生活福祉課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【事業の内容】

(1) 扶助事業

- ・病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限度の生活を保障する生活保護費の支給を行った。

保護率の状況(平成26年3月31日現在)

区分	総人口	保護人員	保護率
鎌倉市	173,228人	831人	0.48%
神奈川県	9,079,236人	156,771人	1.72%

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,050,000	2,050,000	1,609,505		440,495
主な予算内訳				
・扶助事業				
20節 生活扶助費	延	9,082 人		524,338
医療扶助費	延	7,620 人		718,371
教育扶助費	延	318 人		3,090
住宅扶助費	延	8,651 世帯		308,860
生業扶助費	延	174 人		2,869
出産扶助費	延	0 人		0
葬祭扶助費	延	20 人		3,776
施設事務費	延	60 人		9,283
介護扶助費	延	1,808 人		38,918
主な特定財源				
・国県支出金				1,589,265

(款) 15民生費 (項) 20災害救助費 (目) 5災害救助費

◎災害救助の経費

救助事業

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 被害を受けた、または、被害を受けるおそれのある市民

意図 対象者に対して災害援護を行うため。

効果 対象者の生活が保障される。

【事業の内容】

(1) 救助事業

- ・火災等により被害を受けた方に対して、見舞金を支給した。
- ・異常な自然現象により被害を受けた方に対して、生活の立て直しに資するための災害援護資金の貸付けは対象者がいなかったため、行わなかった。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,530	1,530	313		1,217

主な支出内訳

・救助事業

11節 風水害避難所開設用消耗品費

13

19節 小災害見舞金

300

小災害弔慰金

0

21節 災害援護資金貸付金

0

◎保健衛生一般の経費

保健衛生運営事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民一人ひとりの保健衛生知識の啓発を図るとともに、補助団体等の活動促進のため。

効果 市民の健康衛生水準の向上

【事業の内容】

(1) 保健衛生運営事業

- ・市民への健康啓発等を行っている団体の運営を推進するために補助金を交付した。
- ・産科医師等に分娩手当を支給している医療機関に対し補助金を交付した。
- ・出産環境を改善するために、鎌倉市医師会立産科診療所の運営事業を支援した。
- ・財政支援をすることから、鎌倉市医師会立産科診療所の運営内容について透明性を確保するため、市民、学識経験者を交えた運営協議会を開催した。

(2) 献血事業

- ・日本赤十字血液センターが街頭等で実施する献血事業に対して、献血者への謝礼を配布した。あわせてホームページや広報かまぐらの活用、市内事業所や町内会、ライオンズクラブ等との連携を通じて献血への参加を呼びかけた。

(3) 地域自殺対策事業

- ・命の大切さ、自分や周りの人の命に関する意識を高めた。
- ・保健事業及び健康づくり事業等の中で、自殺に関する基本的な知識の周知啓発を図った。
- ・自殺につながる様々な問題の相談窓口の周知を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

ハッピーバース支援(産科診療所の運営支援) (4-1-2-⑱)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
67,613	91,344	90,561		783
主な支出内訳				
・保健衛生運営事業				
8節 産科診療所運営協議会委員等報償費				154
11節 消耗品費				116
12節 救急医療・健診等保険料				907
13節 はじめまして赤ちゃん事業委託料				240
19節 地域医療センター維持管理費負担金				2,922
県ドクターヘリ運営事業運営費負担金				521
公衆衛生協会鎌倉支部等負担金				88
医師会運営費補助金				3,130
歯科医師会運営費補助金				1,696
衛生協議会運営費補助金				2,985
薬剤師会運営費補助金				104
助産師会等運営費補助金				204
産科医師等分娩手当補助金				886

産科診療所運営費補助金	76,468
・ 献血事業	
8節 献血協力者謝礼	0
・ 地域自殺対策事業	
8節 講演会講師等謝礼	90
11節 啓発用消耗品費	50
主な特定財源	
・ 国県支出金	1,066

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 5保健衛生総務費

◎保健衛生一般の経費

職員給与費

【

職員課

】

【対象となる職員】

健康福祉部市民健康課

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費	198,586
・ 2節 給料	97,759
一般職	
一般職職員	32人
・ 3節 職員手当等	68,228
扶養手当	1,540
地域手当	12,030
通勤手当	2,645
超過勤務手当	7,607
休日給	35
管理職手当	954
特殊勤務手当	31
期末勤勉手当	37,395
住居手当	4,626
児童手当	1,365
・ 4節 共済費	32,599
市町村職員共済組合負担金	32,589
雇用保険料	10

◎救急医療対策の経費

救急医療対策事業

【

市民健康課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等の急病などに対応するため。

効果 休日・夜間の急病への迅速な対応

【事業の内容】

(1) 休日夜間急患診療所事業

- ・休日、夜間に地域医療センターで、内科系の疾患に対し、急患診療を行った。

(2) 二次救急医療確保対策事業

- ・緊急の入院や手術が必要な患者に対し、医療体制整備を委託し、休日、夜間、土曜に内科・外科の診療を行った。

(3) 救急医療情報提供事業

- ・市民からの医療機関の問い合わせに対し、医療機関案内を行った。毎夜間(23時～翌朝9時)、土曜日(12時～18時)については、音声自動応答により救急医療機関の案内を行った。

(4) 休日急患歯科診療所事業

- ・平成25年11月10日まで、休日昼間にレイ・ウェル鎌倉で歯科急患診療を行った。
- ・レイ・ウェル鎌倉の利用停止にともない、鎌倉市歯科医師会の事務局内に新たな休日急患歯科診療所を開設するための改修工事費用等に対し、補助金を交付した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

休日急患歯科診療所の運営(4-1-3-⑧)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
144,050	151,295	149,458		1,837
主な支出内訳				
・休日夜間急患診療所事業				
11節 光熱水費				5
13節 休日夜間急患診療所業務委託料(休日71日、夜間365日、応需件数1,392件)				42,983
・二次救急医療確保対策事業				
13節 病院群輪番制業務委託料(7医療機関、内科・外科、応需件数3,771件)				82,217
単独医療機関制業務委託料(内科・外科、応需件数9,122件)				9,853
・救急医療情報提供事業				
12節 電信料				57
13節 救急電話音声自動対応業務委託料				252
・休日急患歯科診療所事業				
12節 電信料				103
休日急患歯科診療所開設許可申請手数料				18
13節 休日急患歯科診療所業務委託料(休日41日、応需件数149件)				3,715

	休日急患歯科診療所管理等委託料	599
	休日急患歯科診療業務にかかる事務委託料	1,510
14節	休日急患歯科診療所設備賃借料	253
19節	休日急患歯科診療所管理負担金	70
	休日急患歯科診療所開設改修事業補助金	7,823
主な特定財源		
	・ 国県支出金	4,987

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 10予防費

◎予防接種の経費

予防接種事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市内在住の乳幼児等

意図 感染症の発生、まん延を予防するため。

効果 抵抗力をつけ、感染症の流行を抑え、また重症化を防止する。

【事業の内容】

(1) 予防接種事業

- ・ポリオ、BCG、MR(麻しん風しん)混合、麻しん、風しん、DPT三種混合、DPT/IPV四種混合、DT二種混合、日本脳炎、インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、成人の風しん等の予防接種を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

任意の予防接種の充実 (4-1-3-⑩)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
383,194	388,567	335,033		53,534
主な支出内訳				
・ 予防接種事業				
1節 予防接種健康被害調査委員会報酬				0
7節 臨時的任用職員賃金				2,389
11節 消耗品費				338
印刷製本費				885
予防接種ワクチン医薬材料費				131,467
12節 予防接種事故賠償補償保険料				330
13節 予防接種業務等委託料				192,849
予防接種データ入力業務委託料				451
19節 予防接種費用自己負担金補助金				6,324
主な特定財源				
・ 国県支出金				1,600

予防接種ごとの接種人数

予防接種ごとの接種人数	接種人数(延)
ポリオ	1,645人
BCG	1,016人
MR(麻しん風しん)混合	2,556人
麻しん	0人
風しん	0人
DPT三種混合	1,412人
DPT/IPV四種混合	3,461人
DT二種混合	1,100人
日本脳炎	5,486人
インフルエンザ	21,724人
子宮頸がん	225人
ヒブ	4,910人
小児用肺炎球菌	4,718人
成人の風しん	113人
成人のMR混合	637人
合 計	49,003人

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 10予防費

◎感染症対策の経費

感染症対策事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市民

意図 感染症に対する啓発と発生初期の対応を行うため。

効果 感染症の発生、まん延を予防し、発生初期に拡大を防ぐ。

【事業の内容】

(1) 感染症対策事業

- ・感染症等が発生した場合、県知事の指示により、汚染された場所の消毒等を行うが、発生がなかった。
- ・感染症に対する正しい知識の普及を図り、市民の感染症への正しい理解を深めるため、冊子等により啓発に努めた。
- ・新たな感染症(強毒型インフルエンザ等)が発生した場合に、市民へのまん延を防止し医療機関の混乱を避けるために開設する発熱外来の施設維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
304	1,596	1,474		122

主な支出内訳

・感染症対策事業

11節 感染症対策啓発パンフレット等消耗品費

0

発熱外来光熱水費

174

野村総合研究所跡地建物電源幹線修繕費

1,291

感染症対策事業用医薬材料費

9

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎保健の経費

成人保健事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市民

意図 市民の健康の維持増進のための啓発を図るため。

効果 市民の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

【事業の内容】

(1) 成人保健事業

- ・市民の健康の増進を図るため健康手帳の交付や健康教育、健康相談等を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,230	3,180	3,033		147
主な支出内訳				
・成人保健事業				
1節 非常勤嘱託栄養士報酬 2人				2,506
8節 健康教育講師謝礼				45
9節 非常勤嘱託栄養士費用弁償				227
11節 健康手帳・文具等消耗品費				248
12節 栄養士腸内細菌検査手数料				7
13節 骨密度測定業務委託料				0
主な特定財源				
・国県支出金				
				314

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎保健の経費

母子保健事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 妊産婦・乳幼児等

意図 こどもの健全育成と、子育て家族の健康の増進のため。

効果 家庭の育児力が向上し、安心して子育てすることで、こどもが心身ともに健全に発育発達する。

【事業の内容】

(1) 母子保健事業

- ・ 母子健康手帳、すくすく手帳の交付を行った。
- ・ 妊産婦健康診査補助券を交付し、妊婦健診14回、産後1か月健診1回の助成を行った。
- ・ 家庭訪問(新生児育児支援等)、乳幼児健診、母親教室、育児講座、健康相談等を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

妊産婦への健診支援(4-1-3-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
125,582	124,973	117,787		7,186
主な支出内訳				
・ 母子保健事業				
1節 母子保健指導嘱託員報酬 29人				7,698
7節 臨時的任用職員賃金				2,445
8節 母親教室・育児講座講師等謝礼				271
妊産婦・新生児等訪問指導謝礼				4,165
9節 母子保健指導嘱託員費用弁償				453
11節 母子健康手帳等消耗品費				843
すくすく手帳・妊産婦健康診査補助券等印刷製本費				24
維持修繕料				90
医薬材料費				29
12節 母子保健事業賠償保険料				227
13節 妊産婦健診等委託料				69,395
乳児健診(4か月児、お誕生前)委託料				17,471
幼児健診等委託料				10,859
14節 健診会場使用料				80
19節 指定医療機関外の妊産婦健診、乳児健診補助金				3,737
主な特定財源				
・ 国県支出金				4,413

妊産婦健康診査

区分	受診者数	区分	受診者数
	指定医療機関		指定医療機関
	指定医療機関外		指定医療機関外
1回目	1,176人	9回目	1,039人
	7人		84人
2回目	1,151人	10回目	991人
	15人		112人
3回目	1,142人	11回目	895人
	19人		114人
4回目	1,135人	12回目	767人
	14人		109人
5回目	1,125人	13回目	595人
	22人		96人
6回目	1,113人	14回目	414人
	27人		72人
7回目	1,104人	15回目	865人
	37人		155人
8回目	1,089人	合計	14,601人
	56人		939人

乳児健康診査

区分	受診者数
4か月児健康診査	1,173人
お誕生前健康診査	1,162人
計	2,335人

幼児健康診査

区分	受診者数
1歳6か月健康診査	1,110人
2歳児歯科健康診査	925人
3歳児健康診査	1,168人
計	3,203人

乳幼児精密健康診査

区分	受診者数
1歳6か月健康診査	0人

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎保健の経費

老人保健事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 65歳以上の高齢者(機能訓練については、40歳以上)

意図 高齢者の介護予防や健康の増進を図るため。

効果 健康に対する意識を高め、生きがいのある生活を送ることができる。

【事業の内容】

(1) 老人保健事業

- ・健康教育(健康づくり、介護予防など)、健康相談(生活習慣改善、栄養、介護予防など)を実施した。
- ・脳卒中後遺症・関節疾患等の方(40歳以上)の社会参加・機能維持を目指し、機能訓練(日常生活や基本動作の訓練等)を実施した。
- ・75歳以上の後期高齢者健診事業を実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
106,839	106,337	103,929		2,408

主な支出内訳

・老人保健事業

1節	非常勤嘱託保健師報酬 5人	5,228
	機能訓練嘱託員報酬 5人	2,774
8節	健康講座講師等謝礼	117
9節	嘱託員費用弁償	15
11節	消耗品費	40
	印刷製本費	149
	医薬材料費	35
13節	機能訓練教室送迎車運行委託料	2,471
	訪問歯科検診委託料	0
	後期高齢者健診委託料 9,286人	93,090
14節	プール使用料	10

主な特定財源

・国県支出金	893
--------	-----

後期高齢者健診(早期移行者を含む)

区分	受診者数	異常なし	要指導	要指導と要医療	要医療
血液・尿・心電図等	9,204	1,877	4,986	1,473	868

*総合診査結果には治療中の疾患は含まない。

機能訓練教室

実施回数	参加実数	参加延数
149	34	465

機能訓練教室送迎車運行

実施回数	乗車実数	乗車延数
80	8	182

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎健康診査の経費

結核検診事業

【

市民健康課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 検診対象年齢に達した市民

意図 結核の早期発見・治療のため。

効果 結核を予防し、まん延を防ぐ。

【事業の内容】

(1) 結核検診事業

・肺の直接X線撮影を実施した。(16歳～39歳)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,190	2,190	1,772		418

主な支出内訳

・結核検診事業

13節 結核検診委託料 313人

1,772

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎健康診査の経費

成人健康診査事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 生活習慣病の予防と重症化の防止のため。

効果 市民1人ひとりが自分の健康状態に留意し、健康を害する生活習慣を改善し、医療費の抑制につなげる。

【事業の内容】

(1) 成人健康診査事業

- ・若年期からの生活習慣病予防のため、20歳～38歳の方に検査キットによる健診を実施した。(偶数年齢で隔年実施)
- ・40,45,50,55,60歳の方に無料で肝炎検診を実施した。(無料クーポン券検診)
- ・40歳以上で今まで鎌倉市の肝炎検診を受診していない希望者(無料クーポン券検診に該当しない方)に肝炎検診を実施した。
- ・20歳～36歳の方に4歳刻みで、40歳～70歳の方に10歳刻みで歯周疾患検診を実施した。(問診、口腔内検査)

【中事業に含まれる実施計画事業】

20歳からの成人健診事業の推進(4-1-3-⑥)

歯周疾患検診の推進(4-1-3-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,177	17,177	13,791		3,386
主な支出内訳				
・成人健康診査事業				
11節 印刷製本費				49
13節 キット健診等委託料 426人				1,046
肝炎検診委託料 30人				151
無料クーポン券検診委託料(肝炎検診) 1,868人				11,130
歯周疾患検診委託料 290人				1,415
主な特定財源				
・国県支出金				
				5,491
キット健診(20～38歳)※国保加入者を含む。				
区分	受診者数	異常なし	要観察	要医療
血液検査	649人	266人	279人	104人
肝炎検診				
区分	受診者数	異常なし	HBS抗原陽性	C型肝炎ウイルスの可能性が高い
C型	30人	29人		1人
B型	30人	30人	0人	

無料クーポン券 肝炎検診

区分	受診者数	異常なし	HBS抗原陽性	C型肝炎ウイルスの可能性が高い
C型	1,868人	1,864人		4人
B型	1,868人	1,860人	8人	

歯周疾患検診(20、24、28、32、36、40、50、60、70歳)※国保加入者含む。

区分	受診者数	異常なし	要指導	要医療
口腔内診査	297人	24人	30人	243人

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎健康診査の経費

がん検診事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 検診対象年齢に達した市民

意図 がん等の早期発見・治療のため。

効果 がん等の早期発見、早期治療により市民の健康維持に努めるとともに医療費の抑制につなげる。

【事業の内容】

(1) がん検診事業

- ・大腸がん、肺がん(40歳以上)、胃がん(個別検診:40歳以上10年ごと、集団検診:40歳以上で胃がんの個別検診に該当しない方)、子宮頸がん(20歳以上偶数年齢の女性)、乳がん(視触診検診:20歳～38歳の偶数年齢の女性、乳房X線撮影と視触診検診:40歳以上偶数年齢の女性)の検診を実施した。
- ・がん検診推進事業として、子宮頸がん(20,25,30,35,40歳の女性)、乳がん(40,45,50,55,60歳の女性)及び大腸がん(40,45,50,55,60歳)の検診を無料で実施した。(無料クーポン券検診)

【中事業に含まれる実施計画事業】

基幹業務システムの再整備(6-1-3-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
369,877	362,036	326,790		35,246
主な支出内訳				
・がん検診事業				
7節 臨時的任用職員賃金				1,854
11節 消耗品費				18
印刷製本費				990
12節 がん精密検査受診結果連絡票文書料				677
13節 集団検診事務一括業務委託料				7,911
がん精密検査追跡業務委託料				0
健診結果データ集約等業務委託料				5,089
大腸がん検診委託料 18,358人				60,725
肺がん検診委託料 20,992人				118,101
胃がん個別検診委託料 999人				17,443
胃がん集団検診委託料 4,687人				20,632
子宮頸がん検診委託料 4,694人				37,678
乳がん個別検診委託料 4,578人				23,446
乳がん集団検診委託料 155人				942
無料クーポン券検診発送業務委託料				3,916
無料クーポン券検診結果データ集約等業務委託料				488
無料クーポン券検診委託料(子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診) 4,024人				24,918
健診結果データ入力業務委託料				1,962

主な特定財源

- ・ 国県支出金

12,814

大腸がん検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
便潜血検査	18,358人	1,740人	29人

肺がん検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
胸部X線直接撮影	20,992人	299人	13人

胃がん検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
節目年齢 (胃部X線直接撮影)	999人	237人	3人
集団 (胃部X線間接撮影)	4,687人	471人	6人
計	5,686人	708人	9人

子宮頸がん検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
子宮頸部細胞診	4,694人	39人	0人

乳がん個別検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
乳房X線撮影 + 視触診	4,137人	233人	12人

乳がん集団検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
乳房X線撮影 + 視触診	155人	24人	0人

乳がん視触診指導

区分	受診者数 (一次検査)	要受診
視触診指導	441人	30人

無料クーポン券 子宮頸がん検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
子宮頸部細胞診	848人	7人	0人

無料クーポン券 乳がん個別検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
乳房X線撮影 ＋視触診	1,356人	85人	1人

無料クーポン券 乳がん集団検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
乳房X線撮影 ＋視触診	87人	13人	0人

無料クーポン券 大腸がん検診

区分	受診者数 (一次検査)	要精密検査	がん発見者数
便潜血検査	1,733人	116人	3人

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎健康診査の経費

健康情報システム構築・運用事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 市民の健診データを管理するため。

効果 健診受診者の結果データを整理し、市民各自の健康管理に寄与する。

【事業の内容】

(1) 健康情報システム構築・運用事業

- ・ 受診券発送から総合判定結果までのシステムの構築により市民の健康診査のデータ管理をし、市民の健康維持に努めた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

健康情報システムの構築と運用(4-1-3-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,104	24,104	23,681		423
主な支出内訳				
・ 健康情報システム構築・運用事業				
13節 健康診査データ管理等委託料				8,127
受診券作成等委託料				14,442
同封物作成業務委託料				1,112

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎健康づくりの経費

地域健康づくり事業

【

市民健康課

】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市民

意図 健康づくりへの関心を高めるとともに、地域の人材を発掘して健康づくりの地域活動を支援するため。

効果 家族・地域など健康意識の醸成をはかり、個人及び地域が健康づくりを継続できる環境をつくる。

【事業の内容】

(1) 地域健康づくり事業

- ・若年期から自らの健康に関する意識を高め、より良い生活習慣を確立するために、本人のみならず家族ぐるみ地域ぐるみでの健康づくりを支援した。
- ・健康的な地域社会を構築していくために、自らの健康を推進し、かつ地域の住民の健康づくりを担っていく人材の育成を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

若年層の地域健康づくり支援(4-1-3-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
415	415	390		25
主な支出内訳				
・地域健康づくり事業				
8節	地域健康づくり実践活動協力者謝礼			30
13節	生活習慣改善プログラム委託料			360

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎健康づくりの経費

食育事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 食を通して市民の健康の維持増進を図るため。

効果 市民の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

【事業の内容】

(1) 食育事業

- ・食育を推進するボランティア団体等と連携を図りながら地域での食育を推進した。
- ・「食」に関して、広く情報提供を行い市民への啓発を図った。
- ・市民、生産者・流通業者、関連団体等が交流する場を提供し、全市的な食育の推進に努めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,159	1,159	709		450
主な支出内訳				
・食育事業				
1節 鎌倉市食育推進会議委員報酬 6人				100
8節 食育ボランティア協力者等謝礼				141
かまくら食育カレッジ講師等謝礼				190
9節 鎌倉市食育推進会議委員費用弁償				1
11節 消耗品費				125
13節 地域食育推進事業等委託料				152

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 5清掃総務費

◎清掃一般の経費

清掃一般運営事業

【 環境政策課・資源循環課・環境施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 一般廃棄物処理施設を中長期的に整備し、3R事業を総合的かつ計画的に推進することにより、快適な生活環境の創造と循環型社会の形成を目指すため。

効果 安定的な一般廃棄物の処理と、3R事業を推進することにより、循環型社会が形成される。

【事業の内容】

- (1) 一般廃棄物処理施設建設基金積立金
 - ・一般廃棄物処理施設の建設の財源に充てるための基金を運用した。
- (2) 清掃運営事務
 - ・清掃事業及び環境衛生等に関する一般事務費及び関係団体への負担金を支出した。
- (3) 清掃一般運営事業
 - ・一般廃棄物処理施設等に関する諮問機関である生活環境整備審議会において、効率的、効果的で環境への負荷の少ない安全な施設整備に向けた調査、審議を行った。
 - ・廃棄物の処理事業等に関する諮問機関である廃棄物減量化及び資源化推進審議会において、減量・資源化を推進するために必要な事項についての調査、審議を行った。
 - ・廃棄物減量化等推進員を対象とした会合を開催した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,446	5,054	4,591		463
主な支出内訳				
・一般廃棄物処理施設建設基金積立金				
25節 一般廃棄物処理施設建設基金利子積立金				154
一般廃棄物処理施設建設基金寄附金				0
・清掃運営事務				
1節 事務補助嘱託員報酬 1人				1,028
9節 事務補助嘱託員費用弁償				22
11節 文具類等消耗品費				256
19節 全国都市清掃会議負担金				116
日本環境衛生センター負担金				50
神奈川県都市清掃行政協議会負担金				10
・清掃一般運営事業				
1節 生活環境整備審議会委員報酬 6人				154
廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員報酬 9人				492
事務補助嘱託員報酬 1人				1,028
8節 廃棄物減量化等推進員等謝礼				1,066
9節 廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員費用弁償				12
事務補助嘱託員等費用弁償				112
11節 一般廃棄物処理手数料等賦課徴収用印刷物印刷製本費				91

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 5清掃総務費

◎清掃一般の経費

職員給与費

【

職員課

】

【対象となる職員】

環境部のうち環境政策課(環境総務担当)・ごみ減量・資源化推進担当・資源循環課・環境施設課・環境センター

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			1,244,970
・ 2節 給料	一般職		582,774
	一般職職員	143人	
	再任用(短時間)	4人	
・ 3節 職員手当等			473,541
	扶養手当		23,166
	地域手当		73,719
	通勤手当		17,496
	超過勤務手当		41,180
	休日給		35,148
	管理職手当		8,389
	特殊勤務手当		17,179
	期末勤勉手当		224,899
	住居手当		24,049
	管理職員特別勤務手当		36
	児童手当		8,280
・ 4節 共済費			188,655
	市町村職員共済組合負担金		187,543
	雇用保険料		1,112

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎じん芥一般の経費

名越クリーンセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【事業の内容】

(1) 名越クリーンセンター管理運営事業

・ 名越クリーンセンターの光熱水費、警備委託等の管理運営に係る事務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
96,200	109,158	103,582		5,576

主な支出内訳

・ 名越クリーンセンター管理運営事業

11節 電気料	75,633
水道料	23,830
ガス料	157
医薬材料費	29
12節 電信料	416
消防用設備点検等手数料	100
13節 警備業務委託料	450
窓ガラス等清掃業務委託料	214
14節 名越クリーンセンター用地等賃借料	1,558
27節 汚染負荷量賦課金	1,195

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎じん芥一般の経費

今泉クリーンセンター管理運営事業

【 環境施設課・環境センター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【事業の内容】

(1) 今泉クリーンセンター管理運営事業

・ 今泉クリーンセンターの光熱水費、警備委託等の管理運営に係る事務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
45,892	48,225	46,713		1,512

主な支出内訳

・ 今泉クリーンセンター管理運営事業

11節	電気料	26,672
	水道料	9,332
	医薬材料費	21
12節	電信料	321
	消防用設備点検手数料	63
13節	警備業務委託料	450
	窓ガラス等清掃業務委託料	129
14節	今泉クリーンセンター事務所等賃貸借	9,228
27節	汚染負荷量賦課金	497

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎収集の経費

名越クリーンセンター収集事業

【 環境センター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【事業の内容】

(1) 名越クリーンセンター収集事業

- ・ 鎌倉、腰越及び深沢(一部を除く)地域のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・ 清掃車両の整備及び管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
18,903	16,118	14,654		1,464

主な支出内訳

・ 名越クリーンセンター収集事業

11節 収集作業用等消耗品費	1,132
収集車両用燃料費	4,550
収集車両用修繕料	8,367
16節 資源物保管施設等作成用原材料費	148
27節 重量税等公課費	457

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎収集の経費

今泉クリーンセンター収集事業

【 環境センター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【事業の内容】

(1) 今泉クリーンセンター収集事業

- ・大船、玉縄及び深沢地域の一部のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・清掃車両の整備及び管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,206	8,099	6,751		1,348

主な支出内訳

・今泉クリーンセンター収集事業

11節 収集作業用等消耗品費

840

収集車両燃料費

1,977

収集車両修繕料

3,532

16節 資源物保管施設等作成用原材料費

69

27節 重量税等公課費

333

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎収集の経費

収集運営事業

【 資源循環課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【事業の内容】

(1) 収集運営事業

- ・資源物やごみについて収集・運搬を民間委託により実施した。
- ・家庭系ごみの戸別収集・有料化の全市実施に向けて取り組んだ。

【中事業に含まれる実施計画事業】

ペットボトル・容器包装プラスチックの資源化(3-3-2-②)

家庭系ごみの戸別収集・有料化(3-3-2-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
519,700	498,700	494,709		3,991
主な支出内訳				
・収集運営事業				
1節	戸別収集調査嘱託員報酬 2人			1,999
	事務補助嘱託員報酬 4人			4,113
7節	臨時的任用職員賃金			286
8節	手話通訳謝礼			192
9節	戸別収集調査嘱託員費用弁償			257
	事務補助嘱託員費用弁償			143
11節	戸別収集・有料化全市実施準備消耗品費			1,186
	燃料費			205
	光熱水費			440
	車両修繕料			4
12節	電信料			183
	車両リサイクル等手数料			31
	自動車損害賠償責任保険料			82
13節	戸別収集説明会資料作成等業務委託料			2,017
	戸別収集実施地区運搬業務委託料			54,505
	容器包装プラスチック収集運搬業務委託料			67,467
	家庭系燃やすごみ質調査業務委託料			2,792
	カン・ビン収集及びコンテナ配布業務委託料			122,730
	燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務委託料			155,638
	植木剪定材収集運搬業務委託料			45,326
	不燃ごみ収集運搬業務委託料			32,206
14節	電子複写機等使用料			289
18節	車両購入費			2,598
27節	自動車重量税			20

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎処理の経費

最終処分事業

【 環境施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 焼却炉から排出される焼却残さ

意図 焼却残さの適正な処分及び資源化の推進を図るため。

効果 最終処分場周辺の環境を保全し、焼却残さの資源化を図ることにより、循環型社会が形成される。

【事業の内容】

(1) 焼却残さ溶融固件事業

・ 焼却残さ全量を溶融固化し、路盤材等に加工することによって資源化を推進した。

(2) 最終処分場維持管理事業

・ 最終処分場周辺の環境を保全し、適切な維持管理を行った。

・ 最終処分場の廃止に向けた実態調査等を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

焼却残さの最終処分(3-3-2-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
251,347	251,107	236,190		14,917
主な支出内訳				
・ 焼却残さ溶融固件事業				
9節 普通旅費				93
13節 焼却残さ溶融固化処理業務委託料				198,825
焼却残さ溶出・含有量検定業務委託料				263
19節 鹿嶋市環境保全協力金				427
・ 最終処分場維持管理事業				
8節 最終処分場地下水水質検査協力謝礼金				48
11節 機材等消耗品費				72
草刈機燃料費				6
電気料				76
最終処分場集水設備等維持修繕料				282
12節 最終処分場定期水質検査業務等手数料				228
13節 最終処分場廃止計画策定業務委託料				5,513
最終処分場保有水等搬出処理業務委託料				127
最終処分場観測井戸水運搬業務委託料				201
22節 最終処分場用地等営農損失補償金				30,029

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎処理の経費

処理施設整備事業

【 環境施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 名越・今泉クリーンセンター等

意図 処理施設の整備及び適正管理を図るため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【事業の内容】

(1) ダイオキシン類削減対策施設整備事業

・名越・今泉両クリーンセンター周辺環境調査(大気環境調査)を実施した。

(2) 新焼却施設整備事業

・鎌倉市ごみ焼却施設基本構想を策定した。

・鎌倉市ごみ焼却施設基本計画の作成を実施したが、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

クリーンセンター周辺環境調査(3-3-3-④)

新焼却施設の整備(3-3-3-⑫)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,585	14,585	4,032	9,720	833
主な支出内訳				
・ダイオキシン類削減対策施設整備事業				
13節	名越・今泉クリーンセンター周辺環境調査業務委託料			3,938
・新焼却施設整備事業				
1節	ごみ焼却施設基本計画策定業務公募型プロポーザル審査委員会委員報酬 5人			94
13節	ごみ焼却施設基本計画策定業務委託料(翌年度への繰越明許費)			0

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎処理の経費

ごみ処理広域化計画推進事業

【 環境施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 名越・今泉クリーンセンター等

意図 処理施設の整備及び適正管理を図るため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【事業の内容】

(1) ごみ処理広域化計画推進事業

・ 今後のごみ処理体制の検討を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

ごみ処理広域化計画の推進(3-3-3-⑤)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100	100	100		0
主な支出内訳				
・ ごみ処理広域化計画推進事業				
11節	鎌倉市・逗子市ごみ処理広域化検討協議会消耗品費			100

◎処理の経費

名越クリーンセンター処理事業

【 環境施設課・環境センター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【事業の内容】

(1) 名越クリーンセンター処理事業

- ・ 市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための焼却施設、粗大ごみ処理施設の運転及び維持管理を行った。
- ・ 名越クリーンセンターの延命化に向けて、基幹的設備改良工事等を、前年度からの通次繰越分を含めて実施し、平成25年度分の一部は年度内に完了できないため、715,605千円を翌年度へ通次繰越した。
- ・ 基幹的設備改良工事に伴い、本市の焼却施設で処理しきれない可燃ごみを、大和市及び高座清掃施設組合へ搬送し、自区外処理を行った。
- ・ 基幹的設備改良工事に必要な仮設トラックスケールの設置工事を、前年度からの事故繰越しにより行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

名越クリーンセンターの延命化(3-3-3-⑩)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,762,389	1,801,560	1,000,707	715,605	85,248
主な支出内訳				
・ 名越クリーンセンター処理事業				
11節 薬剤等消耗品費				22,571
施設燃料費				3,207
印刷製本費				96
破碎機修繕料				23,100
2号炉焼却設備修繕料				16,590
クレーン補修修繕料				5,670
ごみクレーン1号機支持・開閉ドラム交換修繕料				4,410
無停電電源装置修繕料				1,306
ごみ荷下場舗装等修繕料				1,292
解体ヤード受入設備修繕料				1,126
アンモニア希釈水ポンプ取替修繕料				998
解体ヤード舗装修繕料				939
4成分ガス分析計修繕料				819
炉内清掃用空気供給機修繕料				882
空気圧縮機修繕料				773
外部集塵機修繕料				630
HCLばいじん計修繕料				578
工場棟放送設備等修繕料				2,327

12節	電気工作物定期点検手数料	773
	ごみ質検査手数料	480
	ダイオキシン類調査等手数料	531
13節	作業環境調査業務委託料	340
	クレーン年次点検業務委託料	810
	環境調査業務委託料	2,151
	焼却施設運転管理業務委託料	81,458
	定期機能検査業務委託料	494
	洗車排水汚水槽清掃業務等委託料	1,316
	工事監理委託料(継続事業・25年度分 前年度からの逡次繰越含む)	4,956
	自区外処理(焼却)委託料(大和市)	87,094
	自区外処理(焼却)委託料(高座清掃施設組合)	53,033
	自区外搬出運搬委託料	26,704
	警備業務(車両誘導)委託料	2,039
	文化財発掘調査委託料	297
14節	粗大ごみ等計量用トラックスケール賃借料	456
	用地借料	1,512
15節	基幹的設備改良工事(継続事業・25年度分 前年度からの逡次繰越含む)	621,103
	トラックスケール設置工事(前年度からの事故繰越し)	26,250
	トラックスケール設置工事	874
16節	焼却施設補修用原材料費	722

主な特定財源

・ 国県支出金	175,777
・ 地方債	390,300

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎処理の経費

今泉クリーンセンター処理事業

【 環境施設課・環境センター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【事業の内容】

(1) 今泉クリーンセンター処理事業

- ・ 市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための焼却施設、粗大ごみ処理施設の運転及び維持管理を行った。
- ・ 名越クリーンセンター基幹的設備改良工事に伴い自区外処理を実施するための施設整備等を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

事業系ごみの分別・資源化(3-3-2-⑦)

名越クリーンセンターの延命化(3-3-3-⑩)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
185,894	179,903	176,441		3,462
主な支出内訳				
・ 今泉クリーンセンター処理事業				
1節	計量機嘱託員報酬 4人			3,938
9節	計量機嘱託員費用弁償			424
11節	薬剤等消耗品費			20,508
	施設燃料費			2,601
	印刷製本費			55
	焼却設備修繕料			15,908
	クレーン補修修繕料			4,942
	排ガス分析計修繕料			1,827
	給水配管修繕料			1,050
	塵芥壕ごみ投入扉取替修繕料			27,300
	電話設備修繕料			580
	クレーン巻上ブレーキ修繕料			872
	金属プレス機電気チェーンブロック修繕料			1,250
	煙突点検修繕等修繕料			1,996
	備品修繕料			268
12節	電気工作物定期点検手数料			309
	ごみ質検査等手数料			1,545
13節	作業環境調査業務委託			340
	環境調査業務委託料			2,427
	定期機能検査業務委託料			494
	焼却施設運転管理業務委託料			67,032
	クレーン年次点検業務委託料			746

	排水処理施設各槽清掃業務委託料	460
	重油地下タンク点検業務委託料	152
	ボイラー清掃点検業務委託料	179
	浄化槽清掃業務等委託料	210
	搬出施設運転委託料	13,425
14節	トラックスケール賃借料	4,590
16節	焼却施設補修用原材料費	600
18節	仮設作業小屋購入費	413

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎減量化・資源化の経費

笛田リサイクルセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 資源の有効活用を図り、廃棄物の再使用、再生利用に関する啓発及び推進を図るため。

効果 ごみの排出抑制、資源の再使用、再生利用が図られる。

【事業の内容】

- (1) 笛田リサイクルセンター運営事業
 - ・ 笛田リサイクルセンターの運営管理を行った。
 - ・ 廃棄物の減量・資源化に関する啓発事業を実施した。
- (2) 笛田リサイクルセンター維持管理事業
 - ・ 笛田リサイクルセンターの保守管理及び維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
140,375	138,128	136,923		1,205
主な支出内訳				
・ 笛田リサイクルセンター運営事業				
1節 事務補助嘱託員報酬 1人				1,028
9節 事務補助嘱託員費用弁償				64
11節 再生利用施設用消耗品費				160
燃料費				86
シンガースクールメイトマシン修繕料				16
車両修繕料				20
医薬材料費				4
12節 電信料				158
13節 再生利用施設啓発事業委託料				3,600
運転・保守管理等業務委託料				22,176
資源物選別処理等業務委託料				50,400
自動ドア保守点検等委託料				287
14節 ケーブルテレビ等使用料				56
27節 自動車重量税				7
・ 笛田リサイクルセンター維持管理事業				
11節 資源物収集コンテナ等消耗品費				3,401
印刷製本費				18
電気料				8,122
水道料				1,812
都市ガス料				4,480
コンテナ搬送選別装置修繕料				1,918
コンテナ洗浄装置修繕料				2,230
自動選別装置修繕料				3,792
金属圧縮機修繕料				3,766
紙圧縮梱包機修繕料				2,177

	自動倉庫修繕料	6,553
	電動遮音パネルシャッター修繕料	1,449
	エレベーター修繕料	693
	吸収式冷温水機冷却水系水室仕切り板等修繕料	1,754
	車両修繕料	258
12節	消防用設備等点検手数料	176
	エレベーター定期点検等手数料	839
13節	警備業務委託料	450
	清掃業務委託料	1,777
	空気調和設備保守点検委託料	1,943
	選別設備保守点検委託料	3,990
	自動倉庫保守点検委託料	831
	脱臭集じん設備保守点検委託料	1,197
	植栽管理業務委託料	1,583
	作業環境調査業務委託料	226
	屋上植栽管理業務等委託料	946
14節	周辺整備用地借料(笛田1-9-1)	711
	周辺整備用地借料(笛田1-12-1)	1,650
16節	選別棟維持管理用原材料費	119

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎減量化・資源化の経費

分別運営事業

【 資源循環課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 廃棄物を適正に処理し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【事業の内容】

(1) 分別運営事業

- ・資源物やごみを品目別に分別し資源化を図った。
- ・今泉クリーンセンターに配備した自走式コンベアごみ投入検査機により搬入物検査を実施し、事業系ごみの適正な分別指導を行った。

(2) 分別設備運営事業

- ・燃えないごみ、危険・有害ごみの資源化のためのトラックスケールの賃借等を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

紙類等の資源化(3-3-2-①)

ペットボトル・容器包装プラスチックの資源化(3-3-2-②)

事業系ごみの分別・資源化(3-3-2-⑦)

資源化品目の拡大(3-3-2-⑧)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
425,594	438,386	428,149		10,237
主な支出内訳				
・分別運営事業				
1節 廃棄物検査・指導員報酬 3人				5,787
9節 廃棄物検査・指導員費用弁償				569
普通旅費				78
11節 ごみ散乱防止ネット等消耗品費				555
13節 ペットボトル中間処理業務委託料				26,980
容器包装プラスチック中間処理業務委託料				93,548
布団・畳処理業務委託料				7,617
自走式コンベアごみ投入検査機保守管理業務委託料				0
木くず資源化処理業務委託料				11,799
不燃ごみ資源化処理業務委託料				89,041
容器包装リサイクル協会再商品化処理業務委託料				1,807
紙類・布類収集運搬処理売却業務委託料				175,753
鉄屑等資源化処理業務委託料(名越)				3,439
鉄屑等資源化処理業務委託料(今泉)				2,247
フロンガス破壊処理業務委託料				59
廃乾電池・廃蛍光灯資源化処理業務委託料				5,086
粗大ごみ処理手数料収納等事務委託料				1,404
19節 粗大ごみシールJANコード更新料				11

・ 分別設備運営事業

1節 事務補助嘱託員報酬 1人	1,028
9節 事務補助嘱託員費用弁償	104
11節 消耗品費	6
坂ノ下積替所維持修繕料	303
14節 不燃ごみ等搬出用トラックスケール賃借料	695
19節 鹿嶋市環境保全協力金	233

ごみの焼却量(名越・今泉クリーンセンター実量)

(単位:t)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
家庭系	25, 698	24, 890	25, 109
事業系	13, 402	13, 001	11, 513
計	39, 100	37, 891	36, 622

区分 年度	飲食用 カン・ビン	ミックス ペーパー ・紙パック	容器包装 プラスチック	ペットボトル	植木 剪定材	新聞・雑誌・ 段ボール・ 布類	計
25	2, 101	2, 479	2, 178	514	10, 716	8, 491	26, 479
24	2, 095	2, 604	2, 163	511	10, 867	8, 469	26, 709
23	2, 117	2, 632	2, 162	498	11, 226	8, 695	27, 330

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎減量化・資源化の経費

植木剪定材堆肥化事業

【 資源循環課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市内で発生する植木剪定材を堆肥化することにより、循環型社会の形成を目指すため。
ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

効果 植木剪定材を堆肥化することにより、ごみの減量・資源化が図られるとともに、生成した堆肥を市民等に配布することにより、循環型社会が形成される。

【事業の内容】

(1) 植木剪定材堆肥化事業

- ・市民及び造園業等事業者から排出された植木剪定材を、委託業者の中間処理施設まで搬送し、処理を行った。
- ・処理を行った植木剪定材を委託業者の堆肥化事業場において堆肥化し、生成した堆肥を市民等に配布した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

植木剪定材の資源化(3-3-2-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
144,423	134,067	125,910		8,157
主な支出内訳				
・植木剪定材堆肥化事業				
8節 植木剪定材受入事業協力者報奨金				2,084
9節 普通旅費				4
11節 植木剪定材受入事業場維持修繕料				803
13節 植木剪定材堆肥化事業業務委託料				122,893
14節 植木剪定材受入事業場土地賃借料				126

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎減量化・資源化の経費

減量化資源化運営事業

【 資源循環課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 3R事業を推進し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【事業の内容】

(1) 減量化資源化運営事業

- ・ 3R推進事業奨励金交付事業として、ごみの発生抑制及び減量・資源化事業に協力する自治・町内会に対して奨励金を交付した。
- ・ 一般家庭向けの啓発事業として、ごみ減量通信の発行、説明会の開催、環境教育、ごみダイエット展等を実施した。
- ・ 事業所向けの啓発事業として、パンフレットの配布及び訪問指導等を行った。
- ・ 事業所及び地域に設置した大型生ごみ処理機により、生ごみの減量・資源化を図った。
- ・ 家庭用生ごみ処理機に係る助成制度と直販制度を実施し、各家庭における生ごみの自己処理を促すことにより、生ごみの減量・資源化を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

ごみの発生抑制の啓発(3-3-1-①)

生ごみの排出抑制(3-3-1-②)

事業系ごみの分別・資源化(3-3-2-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,291	43,835	39,121		4,714
主な支出内訳				
・ 減量化資源化運営事業				
1節	事務補助嘱託員報酬 2人			2,056
8節	3R推進事業奨励金			4,426
	二市一町生ごみ処理機普及活動謝礼			60
9節	事務補助嘱託員費用弁償			51
11節	啓発用消耗品費			445
	生ごみ処理機消耗品費			9,380
	鎌倉ごみ減量通信印刷製本費			358
	資源物50音別分別区分冊子印刷製本費			153
	啓発用チラシ等印刷製本費			795
	大型生ごみ処理機光熱水費			790
	大型生ごみ処理機維持修繕料			488
13節	減量・資源化啓発業務委託料			312
	大型生ごみ処理機保守管理業務委託料			1,928
14節	大型生ごみ処理機賃借料			3,244
19節	大型生ごみ処理機電気料負担金			204
	生ごみ処理機購入費補助金			14,269
	リユース食器利用費補助金			162

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 15し尿処理費

◎し尿一般の経費

深沢クリーンセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 公共下水道に接続していない全ての汲取りし尿と浄化槽汚泥の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【事業の内容】

(1) 深沢クリーンセンター管理運営事業

・ 深沢クリーンセンターでのし尿の処理に係る施設、設備の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,566	12,566	11,755		811

主な支出内訳

・ 深沢クリーンセンター管理運営事業

11節	燃料費	39
	電気料	4,913
	水道料	2,599
	汚泥処理棟西側外壁塗装修繕料	2,179
12節	電信料	103
	消防用設備等点検手数料	68
13節	警備業務委託料	450
	窓ガラス等清掃業務委託料	22
	ファクシミリ付複写機保守点検業務委託料	42
	場内樹木管理業務委託料	353
14節	NHK受信料	14
19節	下水道負担金	973

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 15し尿処理費

◎収集の経費

し尿収集事業

【 資源循環課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 汲取りし尿の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【事業の内容】

(1) し尿収集事業

・し尿の収集運搬及び処理手数料の徴収事務を委託した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,509	24,544	24,348		196

主な支出内訳

・し尿収集事業

1節 事務補助嘱託員報酬 1人

1,028

9節 事務補助嘱託員費用弁償

64

13節 し尿収集運搬業務委託料

23,104

し尿処理手数料徴収業務委託料

152

し尿等の処理量

(単位:kl)

年度	区分	し 尿	浄化槽汚泥	合計
25		1,129	3,430	4,559
24		1,147	3,189	4,336
23		1,181	3,487	4,668

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 15し尿処理費

◎処理の経費

し尿処理事業

【 環境センター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 公共下水道に接続していない全ての汲取りし尿と浄化槽汚泥の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【事業の内容】

(1) し尿処理事業

・し尿及び浄化槽汚泥の放流処理施設の運転及び維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,719	14,719	14,083		636
主な支出内訳				
・し尿処理事業				
11節 薬剤等消耗品費				2,125
燃料費				80
トラックスケール計量パソコン等取替修繕料				1,995
混合反応槽液移送ポンプ取替修繕料				1,298
中低濃度系第1循環ポンプ取替修繕料				1,123
No. 2スクリーンプレス修繕料				977
No. 1破砕ポンプ部品取替修繕料				605
高濃度系第1洗浄塔pH計取替等修繕料				3,339
車両修繕料				222
12節 電気工作物定期点検手数料				453
13節 脱臭用活性炭交換業務委託料				1,449
オーバースライダー定期点検業務委託料				88
廃プラスチック類処理業務委託料				156
廃油処理業務委託料				1
16節 施設維持管理用原材料費				128
27節 自動車重量税				44

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 5環境対策管理費

◎環境対策一般の経費

職員給与費

【

職員課

】

【対象となる職員】

環境部のうち環境政策課(環境総務担当を除く)・環境保全課

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			154,452
・ 2節 給料	一般職		76,970
	一般職職員	18人	
	再任用(短時間)	4人	
・ 3節 職員手当等			54,218
	扶養手当		3,182
	地域手当		9,724
	通勤手当		2,367
	超過勤務手当		2,885
	管理職手当		885
	休日給		17
	特殊勤務手当		1,000
	期末勤勉手当		29,010
	住居手当		3,433
	児童手当		1,715
・ 4節 共済費			23,264
	市町村職員共済組合負担金		23,136
	雇用保険料		128

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 5環境対策管理費

◎環境対策一般の経費

環境美化事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 快適な生活環境の実現のため。

効果 散乱ごみ・不法投棄をさせないまちづくりが促進されるとともに、散乱ごみのない良好な海岸の形成が図られる。

【事業の内容】

(1) 環境美化事業

- ・ 公共の場所への不法投棄物の回収・処理業務、市内に設置した観光ごみ等分別式容器のごみ回収業務を行った。

(2) 海岸清掃事業

- ・ 公益財団法人かながわ海岸美化財団への清掃事業費負担金を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,064	21,064	20,671		393
主な支出内訳				
・ 環境美化事業				
12節 電信料				77
不法投棄物(家電リサイクル法適応分)処理手数料				97
13節 観光ごみ等拠点回収業務委託料				4,705
花火大会翌日集積ごみ回収処理業務委託料				95
花火大会夜間特別拠点回収業務委託料				84
不法投棄物処理業務委託料				46
廃タイヤ処理委託料				14
・ 海岸清掃事業				
19節 公益財団法人かながわ海岸美化財団清掃事業費負担金				15,553

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 5環境対策管理費

◎環境対策一般の経費

公衆トイレ清掃事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 公衆トイレの維持、清掃を通じまちの美化を推進、良好な都市環境を向上させるため。

効果 快適で清潔なトイレの実現が図られる。

【事業の内容】

(1) 公衆トイレ清掃事業

・公衆トイレ(39箇所)の日常清掃業務及び維持管理業務を実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

大船駅西口整備事業(大船駅周辺整備構想)(5-2-1-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
50,856	50,856	49,209		1,647
主な支出内訳				
・公衆トイレ清掃事業				
11節 消耗品費				360
公衆トイレ電気料				1,472
公衆トイレ水道料				15,604
公衆トイレ維持修繕料				2,126
12節 し尿処理手数料				3
13節 公衆トイレ清掃業務委託料(公衆トイレ39箇所)				25,996
公衆トイレ清掃業務委託料(大船駅西口分)				1,915
公衆トイレ消臭器保守点検業務委託料				859
公衆トイレ汚水ポンプ槽清掃及び水中ポンプ点検業務委託料				497
公衆トイレ浚渫土砂処分業務委託料				30
19節 鎌倉駅東口公衆トイレ電気使用料等負担金				347

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 5環境対策管理費

◎環境対策一般の経費

美化運動事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させるため。

効果 落書きや、吸い殻などの散乱ごみがない美しいまちの形成が推進される。

【事業の内容】

(1) 美化運動事業

- ・ごみの散乱をされない環境づくりの施策を実施した。
- ・路上喫煙防止指導員を配置し、路上喫煙禁止区域を中心に屋外の公共の場所での喫煙の防止対策を実施した。
- ・市民団体とともに市内一斉清掃を年2回実施した。
- ・まち美化統一クリーンデー実施組織への奨励金の交付、まち美化推進協議会の開催、まち美化推進員によるキャンペーンを実施した。
- ・市民団体との協働により落書き防止の啓発活動、落書きの消去活動、通報、パトロール活動を実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

まち美化の推進(3-3-4-①)

路上喫煙防止の推進(3-3-4-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,752	13,230	11,702		1,528
主な支出内訳				
・ 美化運動事業				
1節	路上喫煙防止指導員報酬 6人			6,221
	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
	まち美化推進協議会委員報酬 10人			134
8節	まち美化清掃活動奨励金			1,253
	まち美化推進員等報償費			260
9節	路上喫煙防止指導員費用弁償			758
	事務補助嘱託員費用弁償			93
11節	清掃用具等消耗品費			369
	印刷製本費			1
13節	喫煙場所灰皿清掃業務委託料			843
	路面啓発シート作成業務委託料			441
	クリーンアップごみ回収処理業務委託料			151
19節	落書きのないまちづくり事業負担金			150

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 5環境対策管理費

◎環境政策の経費

環境基本計画推進事業

【 環境政策課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鎌倉市環境基本条例の3つの理念に基づき、鎌倉市環境基本計画を推進するため。

効果 環境共生都市の創造に向けた具体的な目標の達成のために、市民・事業者・滞在者・行政が環境に関心を持ち、環境に対する責任と役割を理解し、環境保全活動に自ら取組み、その活動を広げ、社会全体に定着させる。

【事業の内容】

(1) 環境基本計画推進事業

- ・国のエネルギー政策の動向等を注視しながら「鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画」の改訂について研究した。
- ・地域における地球温暖化対策をはじめとする環境保全施策を推進するため、環境マネジメントシステムや環境教育の推進、緑のカーテン設置など環境保全行動の普及・啓発を行った。
- ・環境負荷低減のため太陽光発電設備等設置費及び雨水貯留槽の購入費の助成を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

環境政策の推進(3-3-6-①)

環境教育の推進(3-3-6-②)

雨水利用の促進(3-3-6-③)

再生可能エネルギー等の普及促進(3-3-6-④)

地球温暖化対策の推進(3-3-6-⑤)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,548	12,548	11,016		1,532
主な支出内訳				
・環境基本計画推進事業				
1節 環境審議会委員報酬 10人				400
環境審議会部会委員報酬 3人				180
事務補助嘱託員報酬 1人				1,028
8節 環境教育アドバイザー講師等謝礼				758
9節 環境審議会委員等費用弁償				231
11節 消耗品費				84
急速充電器維持修繕料				397
13節 不要紙類一時保管業務委託料				378
不要紙類回収運搬処理売却業務委託料				1,355
急速充電器保守点検委託料				113
歌碑維持管理業務委託料				42
19節 電気自動車駐車場料金免除負担金				156
雨水貯留槽購入費補助金				517
太陽光発電設備等設置費補助金				5,377

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 5環境対策管理費

◎環境政策の経費

エネルギー計画推進事業

【 環境政策課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 エネルギーの効率的な利用を推進し、再生可能エネルギーの導入に取り組むエネルギー計画を推進するため。

効果 環境にやさしい再生可能エネルギーの導入や効率的な利用が図られ、将来にわたって持続可能な循環型社会が実現する。

【事業の内容】

(1) エネルギー計画推進事業

- ・ 鎌倉市省エネルギーの推進及び再生可能エネルギー導入の促進に関する条例に基づきエネルギー基本計画の策定を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

エネルギー計画の推進(3-3-6-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,000	3,000	2,205		795
主な支出内訳				
・ エネルギー計画推進事業				
11節 消耗品費				160
13節 鎌倉市エネルギー基本計画策定に係るワークショップ運営委託料				315
鎌倉市エネルギー基本計画策定支援業務委託料				1,315
鎌倉市エネルギー基本計画概要版作成業務委託料				399
14節 鎌倉市エネルギー基本計画策定に係るワークショップ会場使用料				16

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 5環境対策管理費

◎公害対策一般の経費

環境保全事業

環境保全課

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民及び事業者等

意図 事業活動やその他の人の活動による公害の発生を防止するため。

効果 事業所等を対象に法令等に基づく届出や立ち入り調査により未然に公害を防止し、周辺地域の環境保全を推進する。

【事業の内容】

(1) 環境保全事業

- ・「騒音規制法」、「振動規制法」、「悪臭防止法」、「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律」による届出の受理等及び改善勧告命令を行った。
- ・事業所等から発生する公害を防止するため指導や助言を行った。
- ・「鎌倉市環境の状況についての調査及び情報の提供に関する要綱」に基づく環境保全、公害防止のための調査・測定・分析を行った。
- ・深夜花火特別対策区域に警備員を配置し、巡回警備の充実を図った。
- ・生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、下水道認可区域外の地域での合併処理浄化槽の設置を推進した。
- ・「水道法」及び「小規模水道及び小規模受水槽水道に関する条例」に基づく届出受理、検査等による水道衛生対策を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

深夜花火の防止の普及(3-3-5-①)

生活排水設備の整備(3-3-5-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,157	10,157	7,621		2,536
主な支出内訳				
・環境保全事業				
1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
9節	事務補助嘱託員費用弁償			45
11節	消耗品費			296
	環境保全啓発小冊子等印刷製本費			91
12節	電信料			30
	工場排水分析業務手数料			52
13節	地盤沈下精密水準測量調査業務委託料			473
	自動車排出ガス等環境調査業務委託料			2,099
	河川水質調査業務委託料			496
	有害大気汚染物質分析業務委託料			384
	大気中二酸化窒素濃度調査試料分析業務委託料			309
	自動車騒音常時監視業務委託料			1,187
	深夜花火巡回警備業務委託料			921
	河川BOD負荷量調査委託料			200
19節	神奈川県県市環境保全事務連絡協議会負担金			10

合併処理浄化槽設置補助金	0
主な特定財源	
・ 国県支出金	349

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 10環境衛生費

◎環境衛生一般の経費

衛生・害虫駆除事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 感染症予防法に基づき、市民の健康で安全かつ快適な生活のため環境衛生の向上に努めるため。

効果 不快害虫等の駆除による快適な生活環境の形成が図られる。

【事業の内容】

(1) 衛生・害虫駆除事業

- ・ユスリカなど不快害虫が発生する河川、排水路等の消毒、ねずみ・ハチ等昆虫の駆除相談・駆除業務を実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,670	3,670	3,279		391

主な支出内訳

・ 衛生・害虫駆除事業

7節	有害虫駆除相談臨時的任用職員賃金	274
11節	害虫駆除用薬剤等消耗品費	2,127
	車両等燃料費	388
	備品修繕料	74
	車両修繕料	204
13節	佐助墓地除草業務委託料	175
16節	害虫駆除事業用原材料費	8
27節	自動車重量税等公課費	29

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 10環境衛生費

◎環境衛生一般の経費

犬の登録等事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 犬、猫を所有する市民等

意図 狂犬病の発生予防、未登録犬の削減、犬、猫の適正飼育の推進のため。

効果 狂犬病予防注射接種率及び飼育者のマナー向上、未登録犬の削減を図る。

【事業の内容】

(1) 犬の登録等事業

- ・犬の鑑札、狂犬病予防注射済票を交付した。
- ・鎌倉市収納指定獣医師に、犬の鑑札、狂犬病予防注射済票の交付を委託した。
- ・狂犬病予防集合注射を神奈川県獣医師会と共同で実施し、接種率の向上に努めた。
- ・犬の登録促進について、広報かまくら等により周知するとともに、動物病院と連携し未登録犬の解消に努めた。
- ・猫の不妊去勢手術を奨励し、飼い主のいない猫の繁殖の防止を図った。
- ・犬、猫の飼育者のマナー向上のため、広報かまくら・犬猫のフン防止プレートの配布などにより啓発を行うとともに、関係団体と連携し、マナー向上のための取り組みを検討した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,408	4,408	4,122		286
主な支出内訳				
・犬の登録等事業				
1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
7節	集合注射受付事務等臨時的任用職員賃金			592
9節	事務補助嘱託員費用弁償			64
11節	犬の登録事務等消耗品費			454
	印刷製本費			23
13節	犬の登録・注射促進協力等業務委託料			808
	犬の登録管理システムソフト保守委託料			53
	動物愛護推進事業事務委託料			29
19節	湘南獣医師会補助金			171
	飼い猫に対する不妊去勢手術補助金			600
	飼い主のいない猫対策事業補助金			300

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 10環境衛生費

◎環境衛生一般の経費

鳥獣保護管理対策事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 野生鳥獣の適正な保護及び管理のため。

効果 傷病野生鳥獣の治療のための捕獲を行うとともに、有害鳥獣による被害発生予防、被害原因除去と再発防止に努める。

【事業の内容】

(1) 鳥獣保護管理対策事業

- ・野生鳥獣の保護等に関する啓発を行うとともに、傷病等野生鳥獣を捕獲、または捕獲されたものの県指定収容施設への搬送を行った。
- ・アライグマ、ハクビシン、タイワンリスなどいわゆる外来動物による生態系、生活環境等の被害の防止に係る説明・指導を行った。
- ・外来動物に係る被害の実地調査、捕獲の許可を行った。また、捕獲個体の処分業務を委託した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,985	7,985	7,699		286
主な支出内訳				
・ 鳥獣保護管理対策事業				
1節 事務補助嘱託員報酬 3人				3,083
9節 事務補助嘱託員費用弁償				272
11節 現場作業等消耗品費				320
13節 有害鳥獣駆除等業務委託料				4,024
主な特定財源				
・ 国県支出金				1,975